

TOTO®

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターTEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 おとこ ①	様	
お取付店名 ①	②	
	TEL - -	
お取付日	年	月 日

品番	ネオレストAH1・AH2・AH3 CES9783型 CES9793型	
	便器部	ウォシュレット部
保証期間	お取付日から 2カ年	お取付日から 1カ年

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源（電圧、周波数）、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

＜部品交換について＞

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

商品のお問い合わせはTOTO（株）お客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010

FAX ☎0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※携帯電話・PHSからのご利用は
093-951-2526（有料）へ

修理についてのご用命は安心・信頼の
TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎0120-1010-05

FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

※携帯電話（PHSは除く）からのご利用は
☎0570-05-1010（有料）へ

補修部品のご購入は
TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55

FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※携帯電話・PHSからのご利用は
093-952-8682（有料）へ

TOTO株式会社

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

2010.6.30
D08160S

TOTO

ウォシュレット®

ネオレスト ハイブリッドシリーズ AH1・AH2・AH3

品番：CES9783型・CES9793型

取扱説明書 保証書付

有料で延長保証できます。（69ページ）
申込期間：ご使用開始日から1年間

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。



便利機能を楽しむ

使いこなし術

より清潔に、より長くお使いいただくための

お手入れ術

トイレ空間の疑問を解決

こんなときは

レストルームからはじまるすてきな毎日

NEOREST

HYBRID SERIES

NEOREST

AH type

●このたびはウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入をお確かめのうえ
お取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。
●定期的に交換が必要な部品があります。お取付店にご確認ください。

もくじ

はじめに



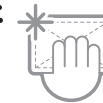
安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
機能の紹介	8
各部のなまえ	10
はじめの設定一覧	13
初めてお使いになるときの準備	14

使いこなし術



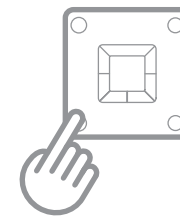
標準的な使いかた（おしりを洗う・かわかす）	16
快適な機能	18
温度を調節をする	18
脱臭する（脱臭）（パワー脱臭）（オートパワー脱臭）	19
便座・便ふたを開閉する（リモコン開閉）（オート開閉）	20
便器の水を流す	21
（リモコン便器洗浄）（オート洗浄）（オートプレ洗浄）	21
やわらかな明かりで照らす（やわらかライト）	23
水面を下げて使う（水面下げる）	23
トイレに香りをひろげる（オートフレグランス）	24
トイレ室内を暖める	26
（室内暖房）（タイマー室内暖房）（冷込防止）	26
選べる節電	30
時間帯を指定して節電する（タイマー節電）	31
自動で節電する（おまかせ節電）（スーパーおまかせ節電）	33

お手入れ術



お手入れのしかた	35
便器のお手入れ	38
ウォシュレット本体、便座・便ふたのお手入れ	40
洗浄の水勢が弱くなったと感じたら	44

設定



設定を変えたいときは	47
リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない	47
便座・便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える	47
便ふたを自動で開閉する／しない	48
自動で便ふたを開く／自動で便座・便ふたの両方を開く	48
自動で標準の脱臭をする／しない	49
自動でパワー脱臭する／しない	50
自動で便器洗浄するタイミングを変える	50
自動で便器洗浄する／しない	51
やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替える	51
やわらかライトを使う／使わない	52
オートフレグランスのタイミングを変える	52
自動で便ふたを閉じて便器洗浄する（サイレントモード）	53

こんなときは



停電・断水のときは	54
リモコンで操作できないときは	54
冬の凍結を防ぐには	55
トイレを長期間使わないとき	59
脱臭が弱くなったら	61
故障かな!?と思ったら	62

アフターサービス	69
仕様	70
交換部品・別売品	70
保証書	裏表紙

ハイブリッドエコロジーシステム

水道から直接流れる水と、内蔵タンクから加圧されて流れる水によって、少ない水量でパワフルに洗浄。

トルネード洗浄

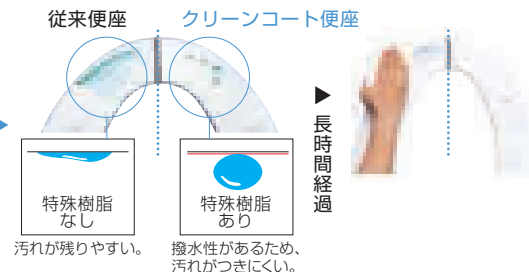
渦を巻くような水流が、ボウル面をまんべんなく巡回、少ない水でしつこい汚れもきれいに洗い流します。

フチなし形状

今までお手入れしづかった、便器のフチをなくしています。なめらかなカタチなので力を強く加えることなく、汚れをサッとふき取れます。

クリーンコート便座

便座の裏側は、汚れをはじく効果の高い特殊樹脂加工を施しました。汚れがつきにくく、ついたシミや汚れも軽くサッとふき取れます。



よくある問い合わせ

停電・断水のときは 54ページ

リモコンで操作できないときは 54ページ

リモコン表示部にマークが点灯したら乾電池を交換してください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因になります。



禁止

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

- 感電の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない

- 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



禁止

ガタついているコンセントは使わない

- 火災や感電の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

- たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

指定する電源（交流100V）以外では使用しない

- 火災の原因になります。



禁止

給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない

- 結露などにより、火災や感電の原因になります。



必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

- 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



アース接続

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

- アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。



必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

- コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電の原因になります。

※「ノズルそうじスイッチ」「便器そうじスイッチ」機能使用時は除く

絵表示の例と意味



は、してはいけない「禁止」の内容です。

左図は、「分解禁止」を示します。



は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

左図は、「必ず守る」を示します。

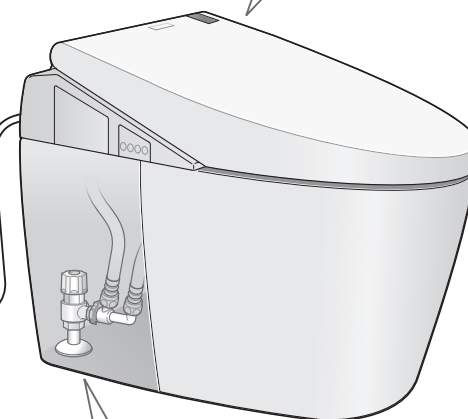


必ず守る

低温やけどに注意する

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



禁止

水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない

- 皮膚の炎症などを起こす原因になります。



水場使用禁止



水かけ禁止



分解禁止



禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

- 火災や感電の原因になります。

ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない

- 火災や感電の原因になります。

- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

- 火災や感電の原因になります。

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

- 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- ・配管や製品から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い
- ・便器が詰まっている

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは69ページ

重大事故防止のためのお願いは71ページ

微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない（AH3のみ）

- 誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響についてご確認ください。

車輻・船舶など、移動体への設置はしない

- 火災や感電、故障などの原因になります。

- 便座・便ふたなどがはずれて落下し、けがをさせる原因になります。

逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐き出した水が逆流する原因になります。

定期点検情報は69ページ

注意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。



禁止

プラスチック部分（ウォシュレット本体など）のお手入れをするときは、うすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

【トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわし など】

- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。



禁止

温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。
- お子様やお年寄りを使用されるときは、十分注意してください。



禁止

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乘らない、重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
- 便器が破損して、室内浸水の原因になります。



必ず守る

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

- 安全のために電源プラグを抜いてください。
- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

再通水のしかたは60ページ



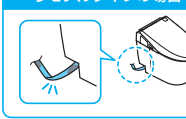
禁止

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



リモコンタイプの場合



禁止

止水栓を開けたまま、給水フィルター・給水フィルター付水抜栓をはずさない

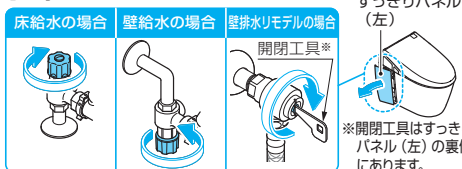
- 水が噴き出します。

給水フィルターのお手入れは44～46ページ



必ず守る

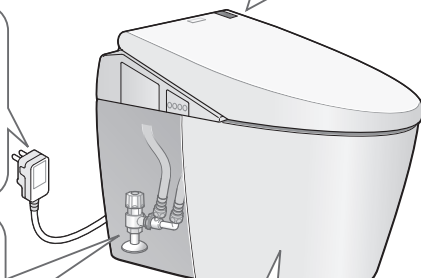
水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



必ず守る

給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないとき水漏れの原因になります。



禁止

便器には汚物・トイレペーパー以外のものは流さない

- 便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。



必ず守る

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器（ラバーカップ）で詰まりを除去する

- 電源プラグを抜かないとオート洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。



必ず守る

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れの原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。

凍結による破損の予防は55ページ



必ず守る

室内暖房吹出口から15cm以上の空間を確保する

- 温風により壁面の変色などの原因になります。



使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきや破損を防ぐために！

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどプラスチック部分はかわいた布やトイレペーパーなどでふかない

お手入れのしかたは35ページ

水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。



便ふたに寄りかからない



落雷の可能性がある場合は…

あらかじめ電源プラグを抜く

故障の原因になります。



故障を防ぐために！

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする



誤作動などを防ぐために！

着座センサー、人体検知センサーおよびリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知されにくいことがあります。



着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。（62～68ページ）



人体検知センサーとは…

- 人体検知センサーは2種類あります。
- 人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。
 - 夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
 - 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。
 - トイレのドアが開いている場合にトイレの前を通過する人を検知する場合があります。

- 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーBからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。



直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良や、温度の変化でウォシュレットが誤作動する原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

機能の紹介

AH1 : 便ふたの裏にAH1と記載しています。
AH2・AH3 : 便ふたの裏にAH2/AH3と記載しています。
※AH3はオートサウンドリモコン付きです。

洗 浄 機 能	AH1	AH2	AH3	参照 ページ
ワンダーウェーブ おしり洗 浄	●	●	●	16・17
ワンダーウェーブ やわらか洗 浄	●	●	●	16・17
ワンダーウェーブ ビ デ 洗 浄	●	●	●	16・17
洗 浄 位 置 調 節	●	●	●	17
水 勢 調 節	●	●	●	16
ム ー ブ 洗 浄	●	●	●	16・17
マ ッ サ ー ジ 洗 浄	●	●	●	16・17

快 適 機 能	AH1	AH2	AH3	参照 ページ
暖 房 便 座	●	●	●	—
温 風 乾 燥	●	●	●	16
温 度 調 節	●	●	●	18
脱 臭	●	●	●	19
パ ワ ー 脱 臭	●	●	●	19
オートパワー脱臭	●	●	●	19
リ モ コ ン	●	●	●	12
着 座 セ ン サ ー	●	●	●	7
リモコン便座・ 便 ふ た 開 閉	●	●	●	20
オ ー ト 開 閉	●	●	●	20
リモコン便器洗 浄	●	●	●	21
オ ー ト 洗 浄	●	●	●	21
室 内 暖 房	—	●	●	26
タイマー室内暖房	—	●	●	27・28

快 適 機 能	AH1	AH2	AH3	参照 ページ
冷 込 防 止	—	●	●	29
時 計	●	●	●	14
オートフレグランス	—	●	●	24・25
オートサウンドリモコン	—	—	●	※
やわらかライト	●	●	●	23
水面下げるスイッチ	●	●	●	23

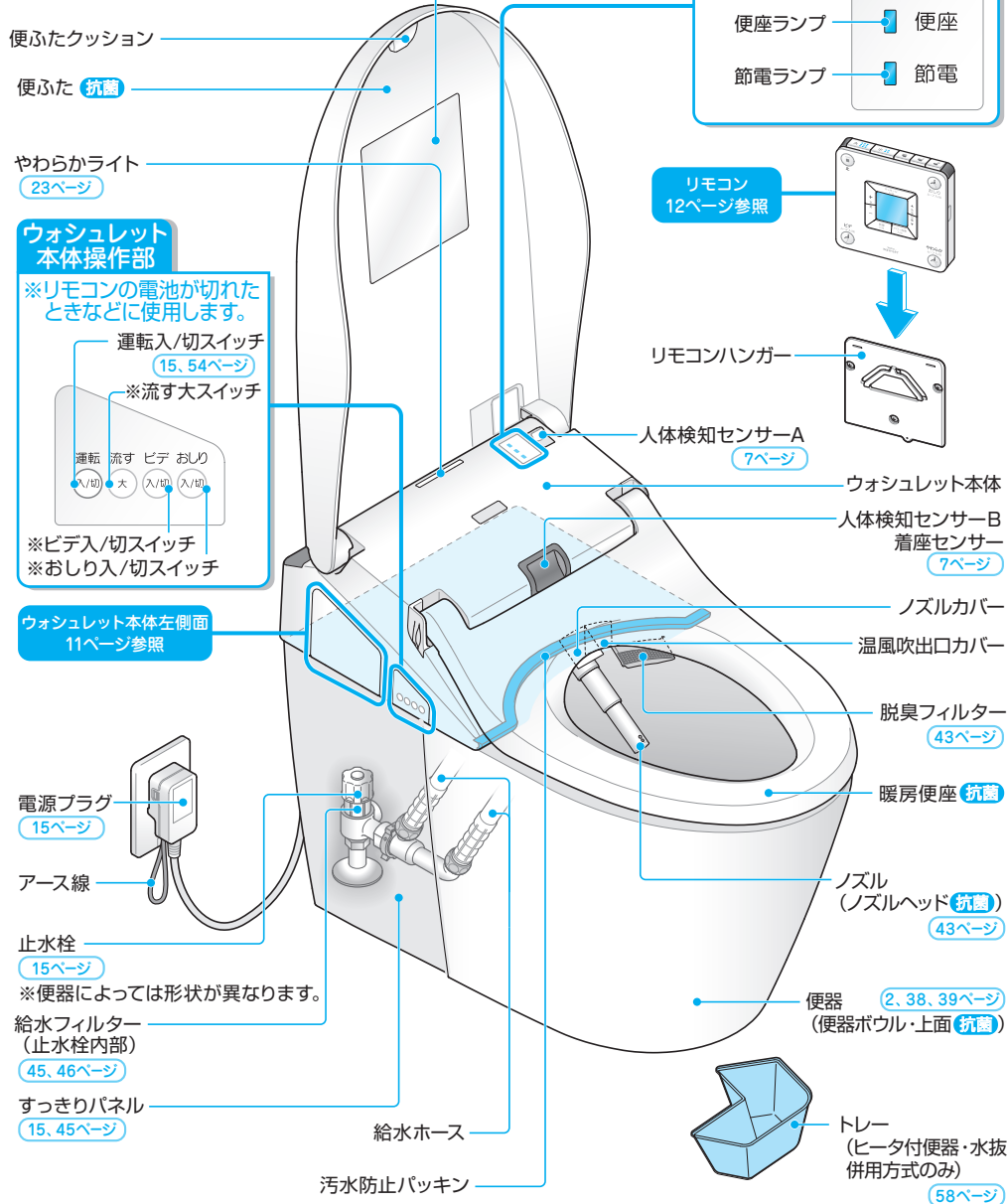
節 電 機 能	AH1	AH2	AH3	参照 ページ
タ イ マ ー 節 電	●	●	●	30~32
お ま か せ 節 電	●	●	●	30・33・34
スーパーおまかせ節電	●	●	●	30・33・34
運転入/切スイッチ	●	●	●	15

清 潔 機 能	AH1	AH2	AH3	参照 ページ
便座・便ふた着脱	●	●	●	41・42
抗 菌	●	●	●	10・70
セルフクリーニング	●	●	●	—
ノズルまるごと洗 浄	●	●	●	—
クリーンコートノズル	●	●	●	40
ノズルそうじスイッチ	●	●	●	43
便 器 そ う じ	●	●	●	39
ラクしてキレイ便器	●	●	●	—
汚水防止パッキン	●	●	●	10
オートブレ洗 浄	●	●	●	22
クリーンコート便座	●	●	●	2

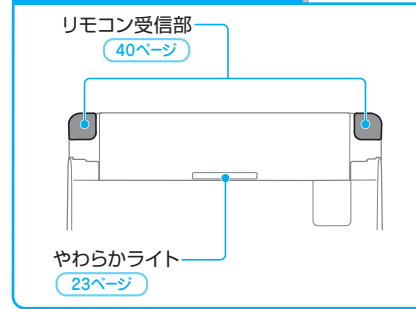
※詳しくは、サウンドリモコンの取扱説明書（別冊）をご覧ください。

各部のなまえ

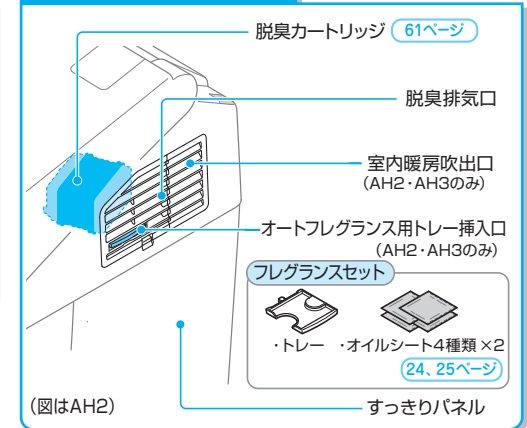
製品の品番・種類を記載しています。



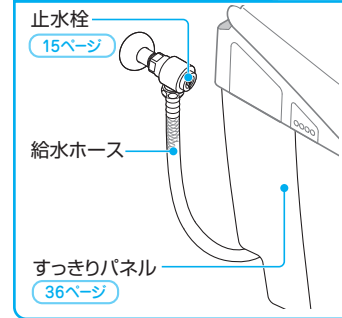
ウォシュレット本体上面



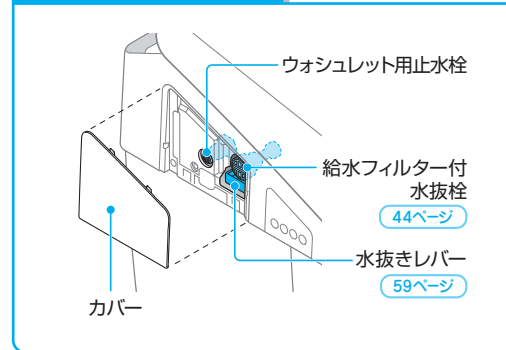
ウォシュレット本体右側面



壁排水リモデルの場合



ウォシュレット本体左側面

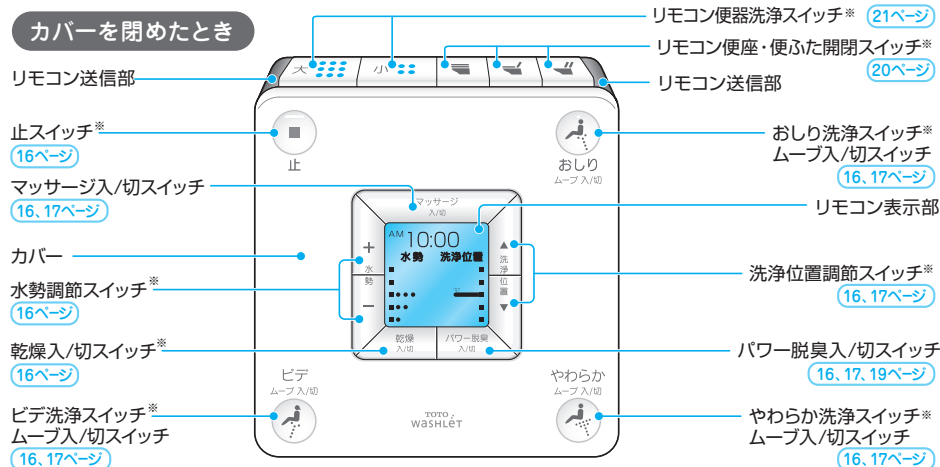


便座裏面

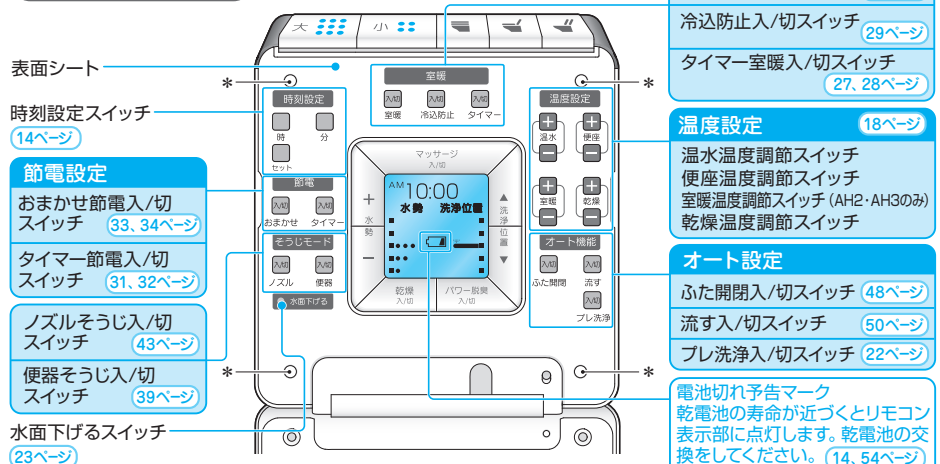


- スイッチを操作すると約10秒間リモコン表示部が明るくなります。
 - リモコンハンガーから取りはずして使用するときや、電池交換をするときなどはスイッチを押してしまう場合がありますのでご注意ください。
 - 手すりなどを持って便座から立ち上がる場合は、からだの一部がリモコンに触れているとスイッチを押してしまうことがありますのでご注意ください。
 - *の4カ所のスイッチは使用しません。
- ※スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要な時にご使用ください。

カバーを閉めたとき



カバーを開けたとき



電子音について

- リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。
- ビッ** ...スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき
- ピーッ** ...「止」スイッチを押したときや、各機能(節電・ムーブなど)を「切」にしたときなど
- ビッ** ...温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき、タンク給水時に「リモコン便器洗浄」「水面下げる」「便器そうじ」スイッチを押したときなど

電子音が鳴らないようにしたいときは→47ページ

はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の設定は以下のようになっています。

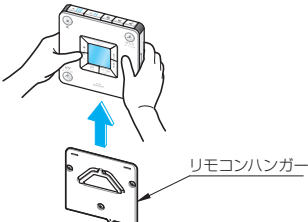
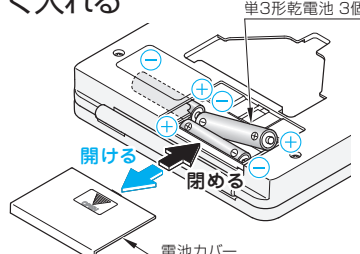
機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	AH1	AH2	AH3	参照
温水温度	温水37℃	温度設定	●	●	●	18
便座温度	便座	温度設定	●	●	●	18
乾燥温度	乾燥	温度設定	●	●	●	18
室内暖房温度	室温	温度設定	—	●	●	18
脱臭 (標準の脱臭)	入	標準の脱臭の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	19・49
オートパワー脱臭	入	オートパワー脱臭の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	19・50
パワー脱臭	切	パワー脱臭の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	19
オートフレグランス	便器に近づくときと香る	オートフレグランスの開始タイミングを変更できます。	—	●	●	24・25・52
やわらかライト	入	やわらかライトの「入」「切」を設定できます。	●	●	●	23・52
		やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えることができます。	●	●	●	23・51
オート開閉	入 切	オート開閉の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	20・48
	便ふたが自動で閉まる時間：約90秒	便ふたが自動で閉まる時間を変更できます。(約6秒に変更できます。)	●	●	●	20・47
		便座と便ふたを自動で同時に開けることができます。	●	●	●	20・48
オート洗浄	入 切	オート洗浄の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	21・51
		自動で洗浄する時間を変更できます。	●	●	●	21・50
オートプレ洗浄	切	オートプレ洗浄の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	22
室内暖房	切	室内暖房の「入」「切」を設定できます。	—	●	●	26
タイマー室内暖房	AM 10:00 切	タイマー室内暖房の「入」「切」を設定できます。	—	●	●	27・28
		室内暖房時間を変更できます。	—	●	●	27・28
冷込防止	入 切	冷込防止の「入」「切」を設定できます。	—	●	●	29
タイマー節電	AM 10:00 切	タイマー節電の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	31・32
		節電時間を変更できます。	●	●	●	32
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電	切	おまかせ節電・スーパーおまかせ節電の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	33・34
		タイマー節電・スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)の2つを同時に使うことができます。	●	●	●	34
オートサウンドリモコン	切	オートサウンドを設定できます。	—	—	●	※
電子音	入	電子音の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	12・47
サイレントモード*	切	サイレントモードの「入」「切」を設定できます。	●	●	●	53

*詳しくはサウンドリモコンの取扱説明書(別冊)をご覧ください。

*便器から約30cm以上離れると、自動で便ふたを閉じてから便器洗浄します。

初めてお使いになるときの準備

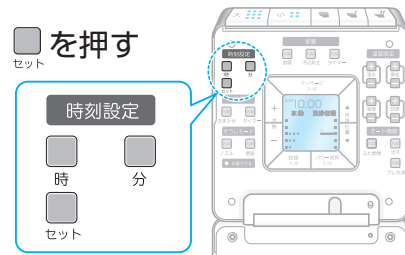
1: リモコンに乾電池を入れる

- 1 リモコンをリモコンハンガーからはずす

- 2 リモコン裏面の電池カバーを開け、単3形乾電池3個を正しく入れる

- 3 リモコンをリモコンハンガーに取り付ける


ご注意

- 乾電池について
乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。
・交換するときは、同じ銘柄の新しい乾電池を使用する。
・リモコンを長期間使用しないときは、取り出しておく。
・充電式の電池は使用しない。

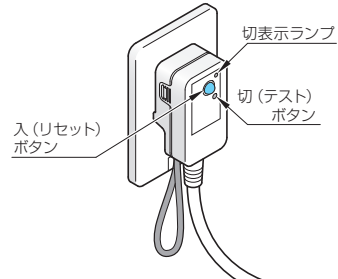
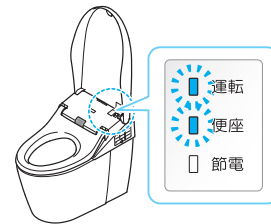
2: リモコンの時刻を合わせる

- 1 リモコンカバーを開けて

 - 時刻表示が点滅します。
- 2 点滅中に を押して時刻を合わせる
 (例) 午前10時15分に合わせる場合
 を押して「AM10」に、 を押して「15」に合わせます。

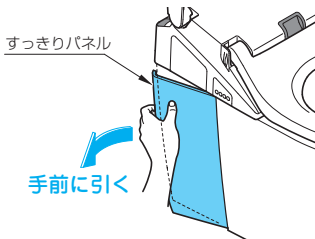
 - 設定中に約1分以上何もしないと、表示中の時刻に設定されます。やり直すときは、手順1から再度設定してください。
- 3 を押す

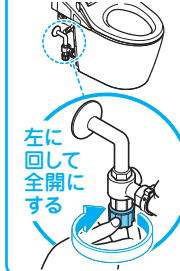
 - リモコン表示部に時刻が表示されます。

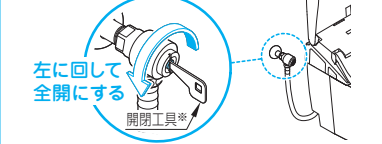
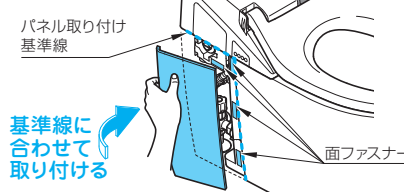
3: 電源を入れて準備する

- 1 電源プラグをコンセントに差し込む
 ●電源プラグをコンセントに差し込むと、ノズルがいったん出て戻ります。
- 2 切表示ランプが消灯していることを確認する

 - 切表示ランプが点灯しているときは、「入 (リセット)」ボタンを押すと消灯します。
- 3 ウォシュレット本体表示部のランプを確認する

 - 「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。)
 - 「運転」ランプが点灯していない場合は、ウォシュレット本体操作部の を押してください。

4: 止水栓を開ける

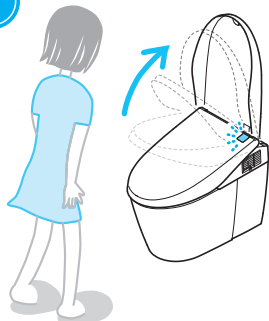
- 1 すっきりパネルを取りはずす

 - すっきりパネルの後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずしてください。
- 2 止水栓を全開にする
 止水栓を矢印の方向に回してください。

床給水の場合	壁給水の場合
	
左に回して全開にする	左に回して全開にする

壁排水リモデルの場合
 ※開閉工具はすっきりパネル(左)の裏側にあります。

 左に回して全開にする
- 3 すっきりパネルを取り付ける


標準的な使いかた

①



便器に近づく

↓
便ふたが自動で開きます。

便座・便ふたの開閉のしかた 20ページ

- オートフレグランスがはじまります。(AH2・AH3のみ)
- 脱臭がはじまります。

②

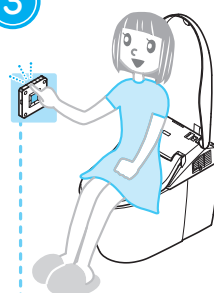


便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- 汚れが入らないように、温風吹出口カバーを開める音がします。
- 快適にお湯を出す準備のため、ノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。

③



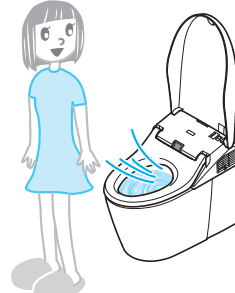
洗う・かわかす・止める

リモコンで操作します。

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

④



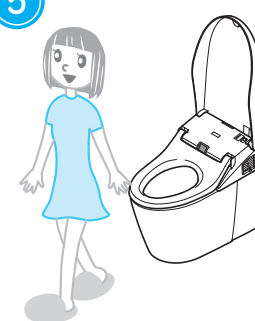
便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。
- ノズルが少し出てきます。※約30秒後にノズルは戻り、温風吹出口カバーが開閉します。
- ※毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の残水を抜いています。

↓
約5秒後に自動で便器洗浄します。

水の流しかた 21ページ

⑤



便器から離れる

↓
約90秒後に自動で便ふたが閉まります。

便座・便ふたの開閉のしかた 20ページ

リモコンでの操作

止スイッチ

おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、乾燥を止めます。
リモコン表示部に「止」と表示されます。



水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。

ビデ洗浄スイッチ (ムーブ入/切)

ビデとして使えます。
リモコン表示部に「ビデ」と表示されます。

ムーブ洗浄 17ページ参照



乾燥スイッチ

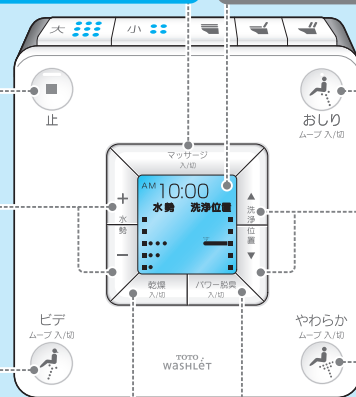
温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。
リモコン表示部に「乾燥」と表示されます。

乾燥入/切 を押すと乾燥を始めます。
もう一度 乾燥入/切 を押すと止まります。



マッサージ洗浄 17ページ参照

リモコン表示部



おしり洗浄スイッチ (ムーブ入/切)

おしりを洗います。

リモコン表示部に「おしり」と表示されます。
ムーブ洗浄 右記参照



洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

やわらか洗浄スイッチ (ムーブ入/切)

ソフトな水流でおしりを洗います。
リモコン表示部に「やわらか」と表示されます。

ムーブ洗浄 右記参照



さらに快適な機能

ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。



使用するスイッチを押す

② もう一度同じスイッチを押す
ムーブ洗浄をします。

③ 更にもう一度同じスイッチを押す
ムーブ洗浄をやめます。

マッサージ洗浄

強弱をつけた水勢で洗います。



使用するスイッチを押す

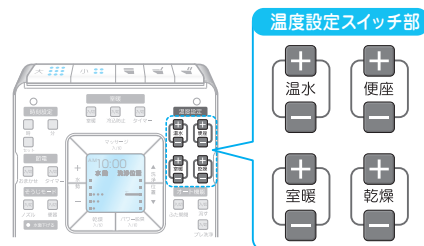
② マッサージ を押す
マッサージ洗浄をします。

③ もう一度 マッサージ を押す
マッサージ洗浄をやめます。

快適な機能

温度を調節する

温水、便座、乾燥、室内暖房(AH2・AH3のみ)の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。



温水の温度を調節する

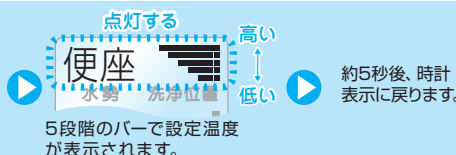
温水温度スイッチ
30~40℃の間で
温水温度を調節で
きます。



●「切」にする場合は、「温水 切」が表示されるまで「-」スイッチを押してください。

便座の温度を調節する

便座温度スイッチ
便座の温度を5段階
で調節できます。



●「切」にする場合は「便座 切」が表示されるまで「-」スイッチを押してください。

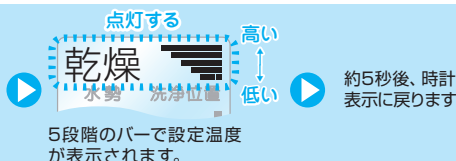
ウォシュレット本体表示部

便座ヒータが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。



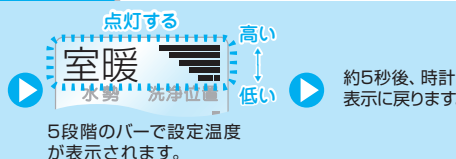
乾燥の温度を調節する

乾燥温度スイッチ
乾燥時の温風温度を5段階で調節できます。



室内暖房の温度を調節する (AH2・AH3のみ)

室内暖房温度スイッチ
室内暖房の温度を5段階で調節できます。



脱臭する

脱臭には（標準の脱臭）（パワー脱臭）（オートパワー脱臭）の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取りります。

1 便器に近づく

標準の脱臭を始めます。



2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。
約1分後に自動で止まります。



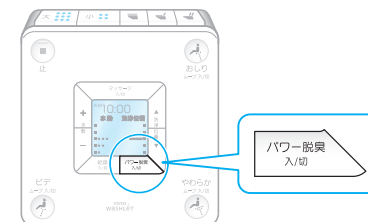
パワー脱臭の使いかた

便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取りります。

アドバイス ●パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。
いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

1 リモコンの「パワー脱臭 入/切」を押す

パワー脱臭を始めます。



2 もう一度リモコンの「パワー脱臭 入/切」を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス

●「パワー脱臭 入/切」を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

標準の脱臭をやめる→49ページ

オートパワー脱臭をやめる→50ページ

便座・便ふたを開閉する

便座・便ふたの開閉は（リモコン開閉）（オート開閉）の2通りがあります。

リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。（オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。）

● リモコンの を押す

便座・便ふたが開閉します。



オート開閉の使いかた

便器に近づくると便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。（便ふたが繰り返し開かないようにしています。）

サイレントモードの設定をしている場合は「サイレントモード」[（53ページ）](#)をご覧ください。

1 便器に近づく

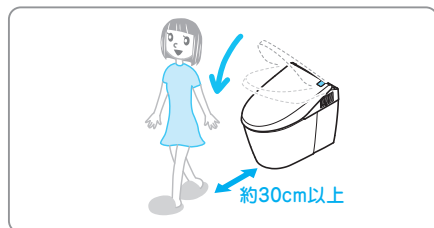
便ふたが自動で開きます。

- 人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。
※夏場など室温が30℃を超えると、人と周囲の温度差が少なく、センサーが検知できないことがあります。その場合は、リモコンのスイッチで開閉してください。

2

便座を使用するとき

- 便座に座った時間が
【6秒以上のとき】
便器から約30cm以上離れると便ふたは約90秒後に自動で閉まります。
【6秒満たないとき】
便器から約30cm以上離れると便ふたは約5分後に自動で閉まります。



便ふたが自動で閉まります。

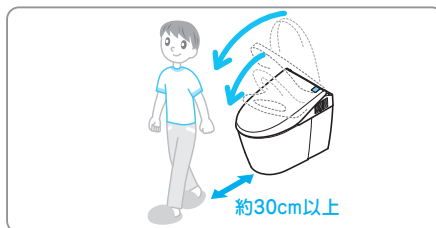
便ふたが自動で開閉するのをやめる→48ページ

便ふたが自動で閉まる時間を変える→47ページ

自動で便座・便ふたを開閉する→48ページ

立って小便をするとき

- 便座はリモコンで開けてください。
自動で開けることもできます [（48ページ）](#)
- 便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が
【6秒以上のとき】
便器から約30cm以上離れると便座・便ふたは約90秒後に自動で閉まります。
【6秒満たないとき】
便器から約30cm以上離れると便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。

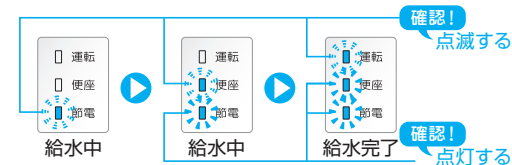


便座・便ふたが自動で閉まります。

便器の水を流す

水の流しかたには、使用前に水を流す（オートプレ洗浄）、使用後に水を流す（リモコン便器洗浄）（オート洗浄）があります。

タンク給水中は、ウォシュレット本体表示部のランプが点滅してタンクへの給水状態をお知らせします。
この間は「リモコン便器洗浄」をしても流れない場合があります。



リモコン便器洗浄の使いかた

リモコンのスイッチで便器の水を流すことができます。（オート洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。）
大小のスイッチを使い分けると節水になります。

● リモコンの または

を押す

便器洗浄します。



オート洗浄の使いかた

便器から離れると自動で便器洗浄を行います。（流し忘れを防止します。）
サイレントモードの設定をしている場合は「サイレントモード」[（53ページ）](#)をご覧ください。

便座を使用するとき

- 便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

便座から立ち上がると約5秒後に自動で便器洗浄します。



アドバイス

- 便器洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6～約30秒の場合…「小洗浄」
約30秒以上の場合…「大洗浄」

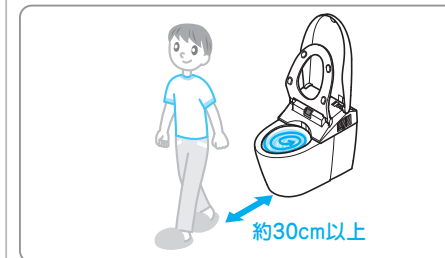
自動で洗浄するタイミングを変えたいとき→50ページ

オート洗浄を使わないとき→51ページ

立って小便をするとき

- 便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

小便後、便器から約30cm以上離れると約3秒後に自動で「小洗浄」します。



アドバイス

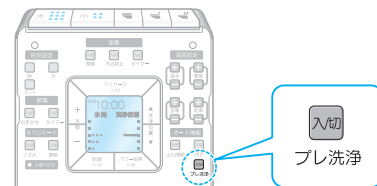
- 便器洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。

オートプレ洗浄の使いかた

便座に座ると自動で少量の水を流し、便器ボウル面を濡らすことで、汚れが付着しにくくなります。
オートプレ洗浄は便座に座らないとはたらきません。

リモコンカバーを開けて

プレ洗浄
を「入」が表示されるまで
繰り返し押す



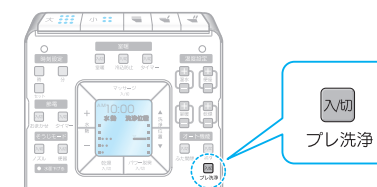
設定が完了しました。
オートプレ洗浄が使えるように
なります。
(時計表示に戻ります)



オートプレ洗浄を使わないとき

リモコンカバーを開けて

プレ洗浄
を「切」が表示されるまで
繰り返し押す



設定が完了しました。
オートプレ洗浄をやめます。
(時計表示に戻ります)



やわらかな明かりで照らす(やわらかライト)

やわらかな光でトイレ室内を演出します。※主照明は別途必要です。

座って用便
するとき

便器に近づく
ミドルモード点灯

便座に座る
ハイモード点灯

便座から立ちあがる
ミドルモード点灯
(立ち上がってから
約90秒間)

消灯のお知らせ
ローモード点灯



●約5秒後に消灯します。

立って小便
するとき

便器に近づいたとき
ミドルモード点灯

小便中
ミドルモード点灯

便器から30cm以上離れる
ミドルモード点灯
(離れてから
約90秒間)

消灯のお知らせ
ローモード点灯

やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えるとき→51ページ

やわらかライトを使わないとき→52ページ

水面を下げて使う(水面下げるスイッチ)

便器の水たまり面を下げて大便時の水はねを低減したいときや検便のときなどに便利です。

「オートプレ洗浄」を「切」にしてお使いください。(22ページ)

●水面下げるスイッチを立った状態で押すと着座時にオートプレ洗浄がはたらいて水面が上がります。
タンク給水中に「水面下げる」スイッチを押すと正常に動作しない場合があります。

1

リモコンカバーを開けて

水面下げる
を押す

2

便器内に水が流れて排出された
あと、水面が下がる

●検便時に使用するときにはオート洗浄・オートプレ洗浄を「切」にしてお使いください。

オート洗浄を使わないとき→51ページ

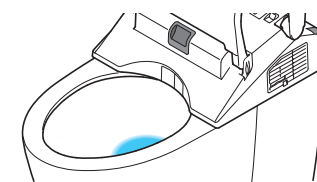
オートプレ洗浄を使わないとき→22ページ

●水たまり面以外に汚物が落下すると汚物が付着しやすくなったり、臭気が発散しやすくなります。

3

リモコン便器洗浄またはオート洗浄する
もとの水位に戻ります。

タンク給水中のお知らせ→21ページ



トイレに香りをひろげる（オートフレグランス）

便器に近づくと、自動で心地良い香りを風にのせて、トイレ室内を快適にします。

⚠ 注意

- フレグランスセット同梱の取付説明書をよく読んで正しくお使いください。
- 他のフレグランスオイル等は使用しないでください。
（市販のアロマオイルなどを使用すると、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。）

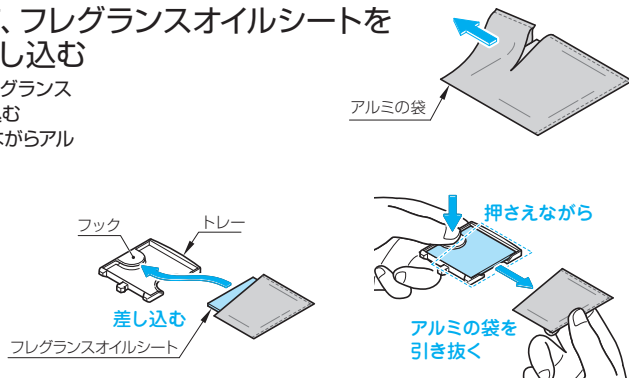
はじめて取り付けるとき

はじめはトレーは取り付けられていません。
オイルが手につかないようにご注意ください。ついた場合は水でよく洗ってください。
アルミの袋で手を切らないようにご注意ください。

① フレグランスセットからフレグランスオイルシートとトレーを取り出す

② アルミの袋を開けて、フレグランスオイルシートをトレーのフックに差し込む

- アルミの袋に入ったまま、フレグランスオイルシートをトレーに差し込む
- トレーのフックを指で押さえながらアルミの袋を引き抜く

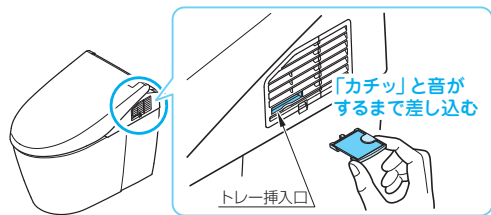


③ トレーを取り付ける

- ウォシュレット本体のトレー挿入口に「カチッ」と音がするまでトレーを差し込む

アドバイス

- トイレ環境などで、フレグランスの香りの強さが異なります。
香りが弱く感じる場合は、パワー脱臭を使用することで香りを強くすることもできます。
※便座に座らないとパワー脱臭は使用できません。



フレグランスオイルシートについて

- フレグランスオイルシートの交換の目安は約20日間です。
- 香りが弱くなった場合は、新しいフレグランスオイルシートに交換してください。
- フレグランスオイルシートを使い果たした場合は、新しいものをご購入ください。

交換部品/別売品
71ページ

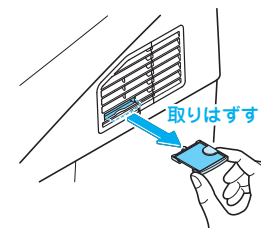
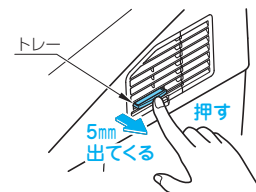
オートフレグランスの開始タイミングを変更したいときは52ページ

フレグランスオイルシートを交換する

オイルが手につかないようにご注意ください。ついた場合は水でよく洗ってください。
取りはずしたフレグランスオイルシートは可燃物ゴミとして処理してください。

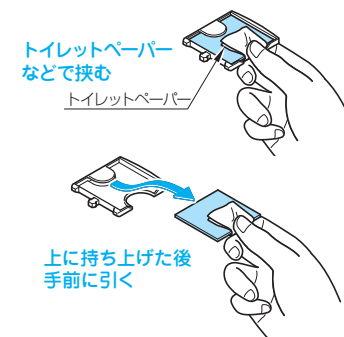
① トレーをウォシュレット本体から取りはずす

- トレーを指で押すと、約5mm出てきます。



② フレグランスオイルシートをトレーから取りはずす

- トイレットペーパーなどでフレグランスオイルシートをはさむ
- フレグランスオイルシートを上を持ち上げた後、手前に引く



③ 新しいフレグランスオイルシートをトレーに取り付ける

「はじめて取り付けるとき」 24ページ 手順②をご覧ください。

④ トレーを取り付ける

「はじめて取り付けるとき」 24ページ 手順③をご覧ください。

オートフレグランスの開始タイミングを変更したいときは52ページ

トイレ室内を暖める (AH2・AH3のみ)

室内暖房する

トイレ室内をあたためます。

リモコンカバーを開けて

入切
室温

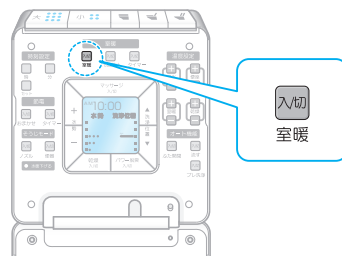
室内暖房をはじめます。

●ウォシュレット本体の右側から温風が出ます。

室内暖房温度を調節する→18ページ

アドバイス

- 暖房を始めてから12時間たつと自動で止まります。(切り忘れ防止)
- 室温が設定温度(上限は約25℃)以上のときは、約20秒間風が出て、自動で止まります。



温風

室内暖房を切るときは

もう一度リモコンの **入切** を押す

約10秒後に自動で止まります。

室内暖房について

- 室内暖房を使用することで、室温+約10℃でトイレ室内をあたためることができます。(当社試験条件で、室温5℃のときの1時間後の温度
トイレ寸法：800mm(幅)×1700mm(奥行き)×2000mm(高さ))
- 室内の広さ、壁・床質、建築構造、外気温などの条件により、設定温度まで室温が上昇しないことがあります。

タイマーで室内暖房する

タイマー室内暖房とは・・・

一度設定すると、毎日その時間に自動でトイレ室内をあたためます。
室内暖房時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を変更できます。

設定しましょう！

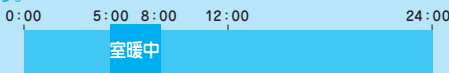
例えば・・・午前5時から8時まで(3時間)室内暖房する場合

① リモコンで室内暖房時間と開始時刻を設定します。

① 室内暖房時間「3H」を選ぶ

② 開始時刻を設定する

完了 開始時刻に合わせて、タイマー室内暖房がはたらきます。



現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。

リモコン表示部に「現在の時刻を設定して下さい」の文字が流れます。時刻の合わせかたは14ページ

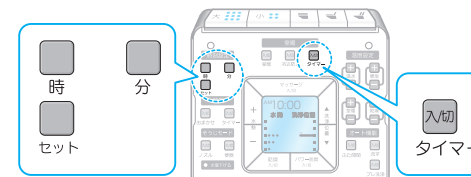
開始時刻を設定している最中に約1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、最初からやり直してください。

(例) 午前5時から8時まで(3時間)室内暖房をする場合

① <室内暖房をする時間の設定>

リモコンカバーを開けて

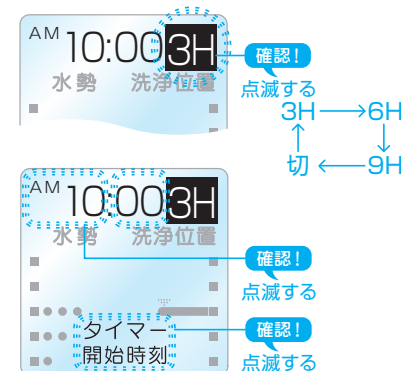
室温 **入切** を、**3H** が表示されるまで繰り返し押す



② <室内暖房を開始する時間の設定>

セット を押す

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と「設定されている開始時刻」が点滅します。



③ 点滅中に **時**・**分** を押して開始時刻を合わせる

- 時**を押して「AM 5」に、**分**を押して「00」に合わせてください。



4 設定を押す

設定が完了しました。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。



室内暖房時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

1 リモコンカバーを開けて

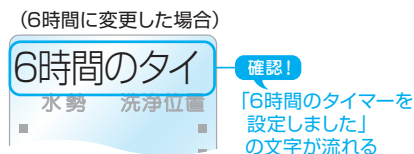
設定したい時間が表示されるまで **室暖** **入切** を繰り返し押す
タイマー



2 時刻設定 **セット** を2回押す

変更が完了しました。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。



タイマー室内暖房を使わないとき

リモコンカバーを開けて

室暖 **入切** を「切」が表示されるまで繰り返し押す
タイマー



設定が完了しました。
タイマー室内暖房をやめます。
(時計表示に戻ります)



冷込防止の使いかた

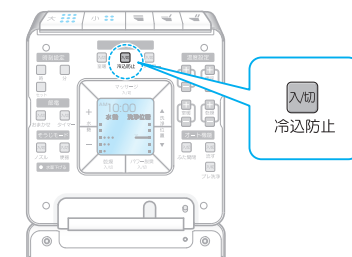
室温が約5℃以下になると自動で暖房をはじめ、約7～約10℃（当社試験条件による）で暖房を停止します。

アドバイス

- 室温が約5℃以下になるおそれのある場合は、凍結防止のため冷込防止を行ってください。

リモコンカバーを開けて

入切 を「入」が表示されるまで
冷込防止
繰り返し押す



設定が完了しました。
室温が約5℃以下になると
自動で室内暖房を始めます。
(時計表示に戻ります)



冷込防止を使わないとき

リモコンカバーを開けて

入切 を「切」が表示されるまで
冷込防止
繰り返し押す



設定が完了しました。
冷込防止をやめます。
(時計表示に戻ります)



選べる節電

あなたに最適な節電を選んで設定してください。
節電中でもウォシュレットを使用できます。(便座に座ると一時的に温くなります。)

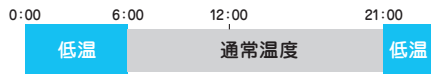
ウォシュレットが自動でする節電です

みんな寝ている夜中や
早朝の電気がもったいない!

おまかせ節電

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶
していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、
自動で便座の温度を下げて(約26℃)節電し
ます。

例 21:00から6:00頃まであまり使用しない場合



設定のしかた→33ページ

使っていない時間には、
こまめにヒーターを切りたい!

スーパーおまかせ節電

おまかせ節電しながら使用しない時間は、自動
で便座のヒータを切って節電します。

例 0:00から4:00頃まで使用しない場合



設定のしかた→33ページ

お客様が設定する節電です

勤めがあるので、毎日
決まった時間帯に家を空ける

タイマー節電

一度設定すると、毎日その時間に自動で便座
ヒータを切って節電します。
タイマー節電時間は、3・6・9時間のいずれか
に設定できます。

例 8:00から17:00まで使用しない場合



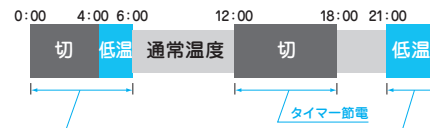
設定のしかた→31ページ

スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)と
タイマー節電を同時に使うことができます

タイマー節電+スーパーおまかせ節電

タイマー節電中でないときに、スーパーおまか
せ節電がはたらいて、節電します。

例 「タイマー節電」と「スーパーおまかせ節電」の
例を組み合わせた場合



スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)

設定のしかた→34ページ

時間帯を指定して節電する(タイマー節電)

現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。(時刻の合わせかたは14ページ)

リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。

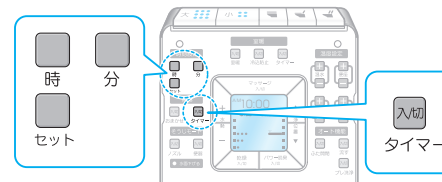
開始時刻を設定している最中に約1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、
最初からやり直してください。

(例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

1 <節電時間を設定します>

リモコンカバーを開けて

節電 入切 を6Hが表示される
タイマー
まで繰り返し押す



2 <タイマー開始時刻を設定します>

時刻設定 時 分 を押す
セット

・リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と「設定さ
れている開始時刻」が点滅します。



3 点滅中に 時刻設定 時 分 を押して 開始時刻を合わせる

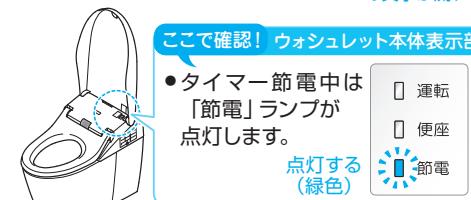
・ 時 を押して "AM 1" に、 分 を押して "00" に合わ
せてください。



4 時刻設定 時 分 を押す セット

設定が完了しました。

・リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイ
マー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻
に戻ります。



使いこなし術

節電時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

1

リモコンカバーを開けて

設定したい時間が表示されるまでリモコンの「節電」を繰り返し押す



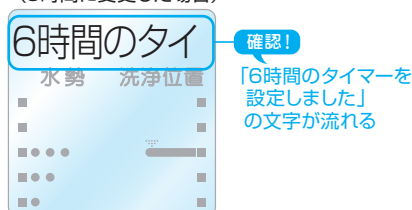
2

時刻設定 を2回押す

変更が完了しました。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

(6時間に変更した場合)



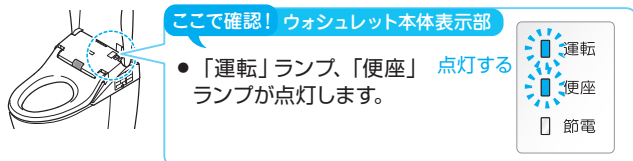
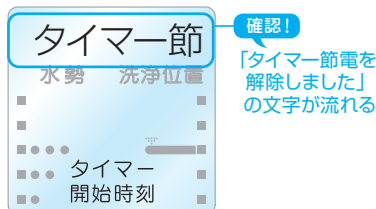
タイマー節電を使わないとき

リモコンカバーを開けて

「節電」を「切」が表示されるまで繰り返し押す



設定が完了しました
タイマー節電をやめます。
(時計表示に戻ります。)

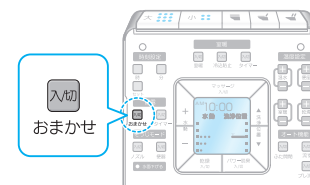


自動で節電する(おまかせ節電・スーパーおまかせ節電)

おまかせ節電をする

リモコンカバーを開けて

「おまかせ」が表示されるまで繰り返し押す



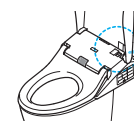
設定が完了しました。
自動で便座の温度を下げて、節電します。
(時計表示に戻ります。)

アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2～3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

- あまり使用しない時間帯になると「便座」ランプ、「節電」ランプが点灯します。



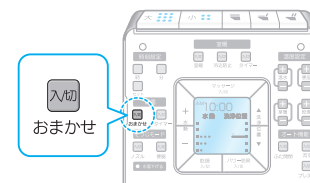
(緑色) 点灯する (オレンジ色)

使いこなし術

スーパーおまかせ節電をする

リモコンカバーを開けて

「スーパーおまかせ」が表示されるまで繰り返し押す



設定が完了しました。
自動で便座の温度を下げたりヒータを切って、節電します。
(時計表示に戻ります。)

アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2～3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- トイレを使用しない時間帯をみつけるまで、約10日かかります。

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

- 使用しない時間帯になると「節電」ランプが点灯します。
- ※あまり使用しない時間帯はおまかせ節電と同様です。

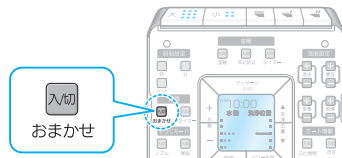


(緑色) 点灯する (オレンジ色)

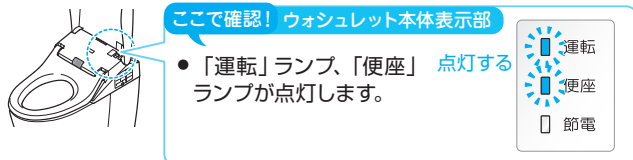
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を使わないとき

リモコンカバーを開けて

入切 を「切」が表示されるまで
おまかせ
繰り返し押す



設定が完了しました。
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を
やめます。
(時計表示に戻ります。)



タイマー節電とスーパーおまかせ節電（おまかせ節電）を同時に使うとき

スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

1 タイマー節電の節電時間と開始時刻を設定する

タイマー節電のしかたは31ページ

2 入切 を押して設定する

おまかせ
おまかせ節電のしかたは33ページ

スーパーおまかせ節電のしかたは33ページ

かしこく節電

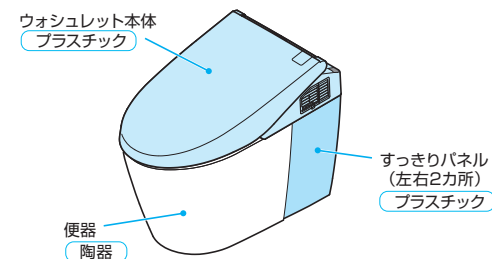
- 温度調節を低めにしましょう
寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。
- 便ふたを閉めましょう
便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。
- 長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう
運転入/切 を「切」にしておくと節電になります。

お手入れのしかた

お手入れの前に

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ
便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

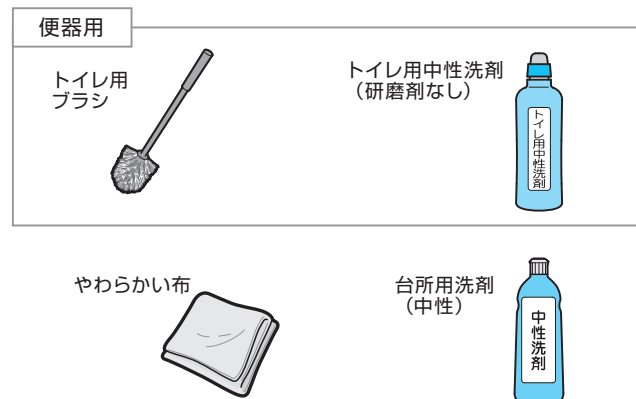
掃除をラクにするコツ
便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。
家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。



ご注意 掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。
下記の道具・洗剤は使用しないでください。

プラスチック (樹脂) 部分 ・ゴム部分	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、 かわいた布、トイレトペーパー
陶器部分	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、 研磨剤入りナイロンたわし
金属部分	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、おがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れならこの道具 (基本道具)

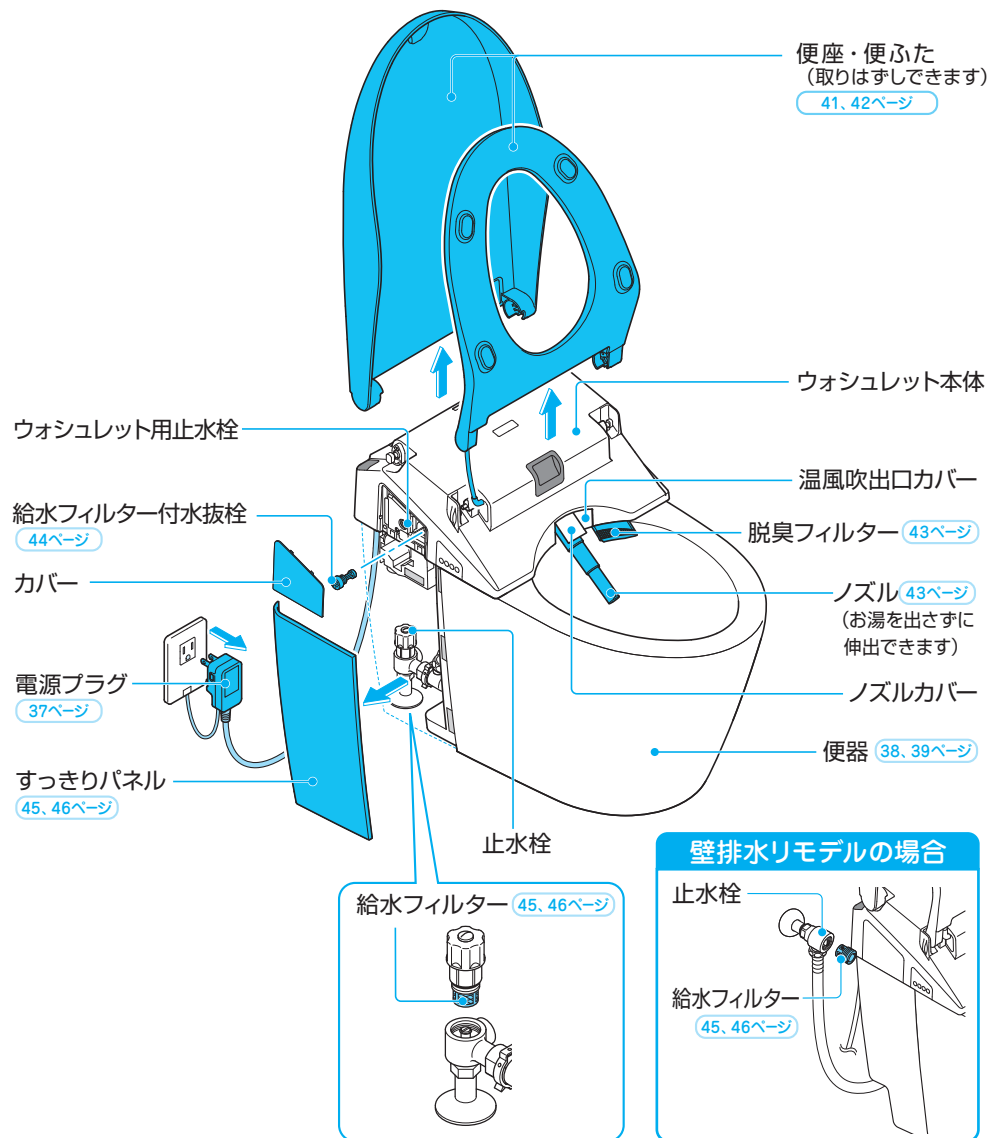


各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意 お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」「便器そうじスイッチ」使用時は除きます。

※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）リモコンで操作してください。



電源プラグのお手入れと点検

電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く

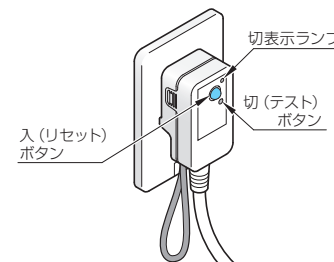
2 掃除をする

- 電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。



3 電源プラグを差し込む

- 根元まで確実に差し込んでください。



4 点検をする

「切 (テスト)」ボタンを押す

- (切表示) ランプが点灯します。

「入 (リセット)」ボタンを押す

- (切表示) ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）リモコンで操作してください。

便器のお手入れ

ご注意

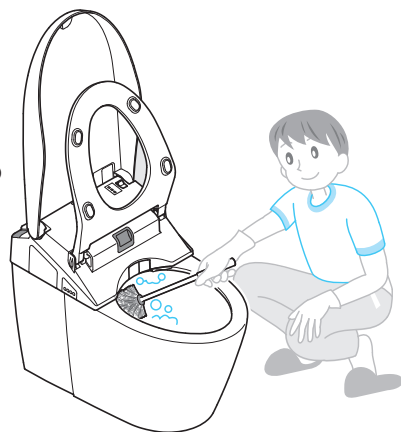
- お手入れにはトイレ用中性洗剤（研磨剤なし）をおすすめします。
- 便器内の掃除にトイレ用中性洗剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
- 便器内を洗剤でお手入れするときは、 で水を流す前に行ってください。
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
（洗剤の気化ガスがウォシュレット本体に入り、故障の原因になります。）
- ヒーター付便器のときは・・・
便器にはヒーターを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。
また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

便器部のお手入れ

① 電源プラグを抜く

② トイレ用ブラシなどでお手入れをする

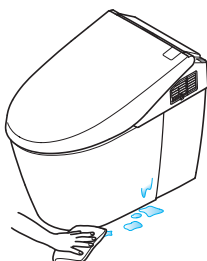
③ 電源プラグを差し込む



床が汚れたときは・・・

よくしぼったぞうきんでふき取ってください。

- 便器から飛び出した小便
- 器具についた露
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水など



水を流しながら便器のおそうじをする

便器の水を流す状態が自動で切り替わり、ラクに掃除ができます。
※洗剤がウォシュレット本体や便座・便ふたなどのプラスチック部分に付着しないようにご注意ください。
タンク給水中に「便器そうじ」スイッチを押すと、正常に動作しない場合があります。

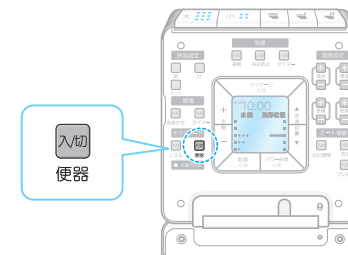
タンク給水中のお知らせ→21ページ

①

リモコンカバーを開けて

 を押す
便器

- 便器の掃除を始めます。

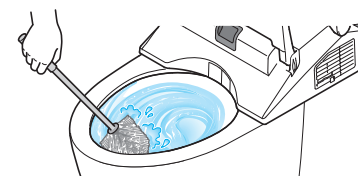


②

便器内に水が流れる（約30秒）

- 便器ボウル内の掃除をしてください。

途中で  を押すと、30秒を待たずに ③ へ移ります。

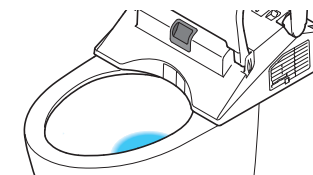


③

便器内の水が排水され、水面が下がる（約30秒）

- 便器の奥の掃除をしてください。

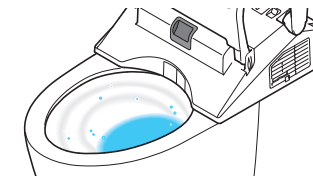
途中で  を押すと、30秒を待たずに ④ へ移ります。



④

便器内に水が流れて排水したあと水が溜まる

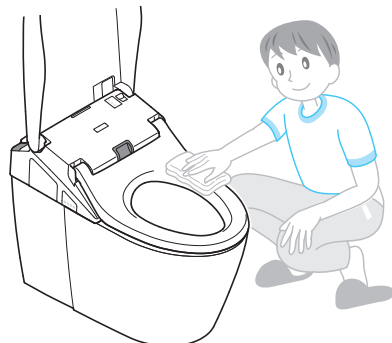
途中で便器そうじをやめたいときは
 を押してください。



ウォシュレット本体、便座・便ふたのお手入れ

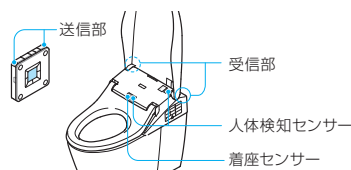
ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

- 1 電源プラグを抜く
- 2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく
- 3 電源プラグをコンセントに差し込む



着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！

汚れていると各機能が作動しないことがあります。



気を付けていただきたいこと

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレトペーパーなどでふかないでください。傷付きの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
- ノズルカバーや温風吹出口カバーを無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。（破損や故障の原因になります。）
- 温風吹出口カバーを手で開けると最後まで閉まらない場合があります。閉まらない場合は、次の操作を行ってください。
 - ① **そうじモード** を押す
・温風吹出口カバーが閉まり、ノズルが出てきます。
 - ② もう一度 **そうじモード** を押す
・ノズルが元に戻ります。



汚れがひどいときは…

- うすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

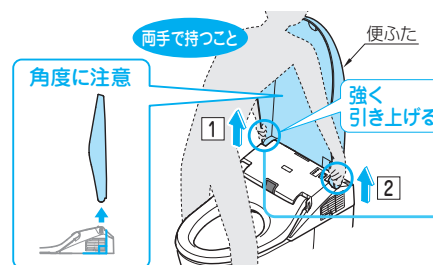


便座・便ふたのすきまのお手入れ

便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

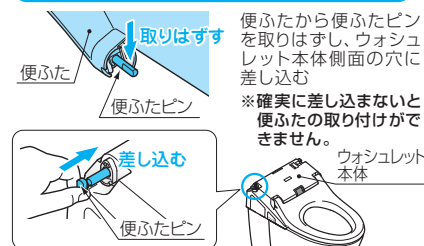
便座・便ふたの取りはずしかた

- 1 便ふたを図のように立て、①・②の順に真上に引き上げる



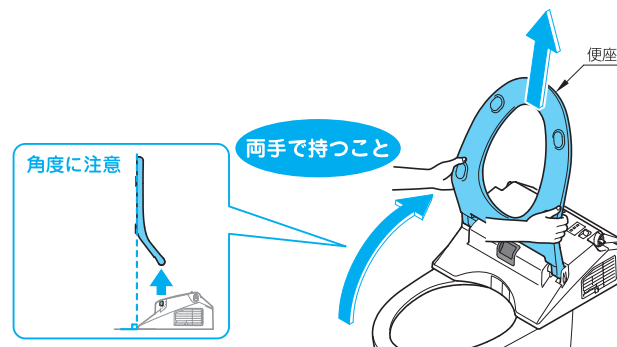
ご注意

便ふたピンが抜けたときは



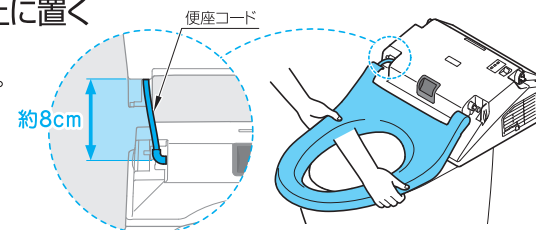
- 2 便座を図のように立て、真上に引き上げる

- 斜めに引き上げたり無理な力を加えないでください。（破損の原因となります。）



- 3 取りはずした便座は便器の上に置く

- 便座コードの長さは約8cmです。無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）



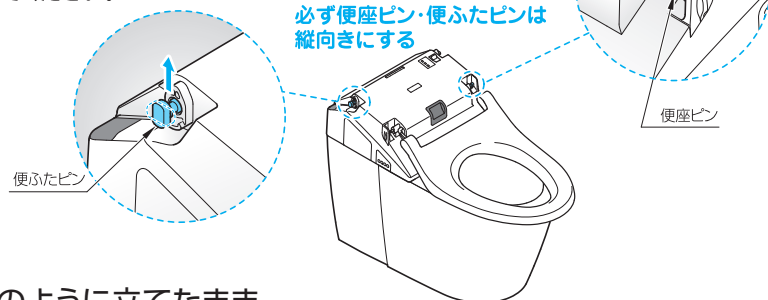
- 4 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

お手入れのしかたは40ページ

便座・便ふたを取り付ける

1 便座ピンと便ふたピンが縦向きになっていることを確認する

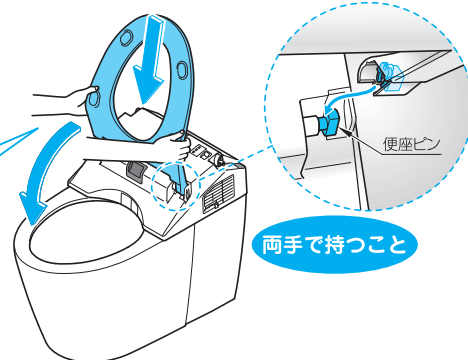
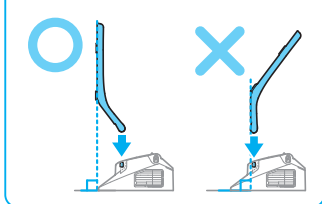
※縦向きでないときはペンチなどで回して、縦向きにしてください。



2 便座を図のように立てたまま、便座ピンに押し込む

- 斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
- 便座コードをねじったまま取り付けしないでください。

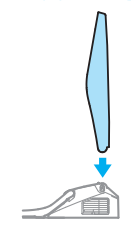
角度に注意



3 便ふたを図のように立てたまま、1・2の順に押し込む

- 斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

角度に注意



両手で持つこと

ここを強く押し込む



ノズルとノズルまわりのお手入れ

ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

1 リモコンカバーを開けて

入切
ノズル
を押す

ノズルが出てきます。

- 温風吹出口カバーを閉める音がします。
- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。

2 掃除をする

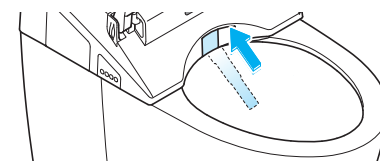
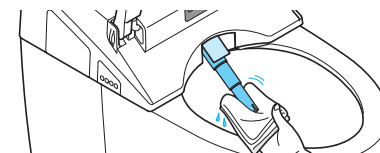
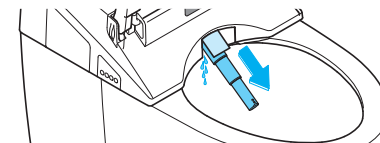
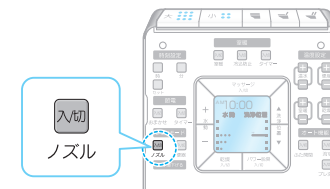
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)

3 もう一度入切 ノズル を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。

アドバイス

- 便座を開けている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。



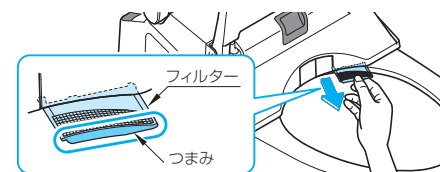
お手入れ術

脱臭フィルターのお手入れ

においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

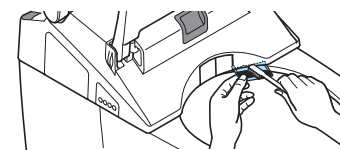
1 脱臭フィルターのつまみを持ち、手前に引き出す

- ※脱臭フィルターは取りはずせません。
- 無理に引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



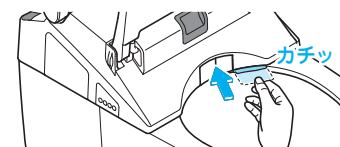
2 掃除をする

- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。



3 脱臭フィルターを押し込む

- 脱臭フィルターを「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。



洗浄の水勢が弱くなったと感じたら

ウォシュレット本体の給水フィルター付水抜栓のお手入れ

① 止水栓を閉めて給水を止める 45ページ

② リモコンカバーを開けて

 を押し、ノズルを伸出させる

(給水管内の圧抜きです。)

③ カバーをはずす

④ 給水フィルター付水抜栓をはずす

●給水フィルター付水抜栓を ⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってははずしてください。

△ 注意



止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない

禁止

●水が噴き出します。

⑤ 掃除をする

- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- 給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも綿棒などで取り除いてください。

アドバイス

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターははずしたり、破ったりしないでください。フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

70ページ

⑥ 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

●給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

※ノズルが戻っている場合は、給水フィルター付水抜栓を押し込む前に、もう一度  を押し、ノズルを伸出させてください。

△ 注意



給水フィルター付水抜栓は確実に締める

必ず守る

●確実に締めないと水漏れの原因になります。

⑦ カバーを取り付ける

⑧  を押し、ノズルを元に戻す

アドバイス

- 便座を閉めている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。

⑨ 止水栓を開ける 46ページ

便器部の給水フィルターのお手入れ (付属の開閉工具を使用します。)

① すっきりパネル(左)の後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずす

●裏側に、開閉工具・ラベル「給水フィルターのお手入れのしかた」があります。

② 止水栓を閉めて給水を止める

●止水栓のタイプによって閉めかたは異なりますので、確認の上、正しく作業してください。

△ 注意



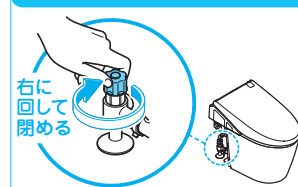
止水栓を開けたままで給水フィルターをはずさない

禁止

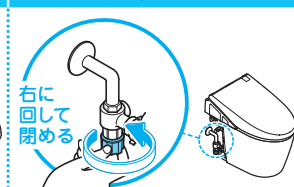
●水が噴き出します。

手前に引く

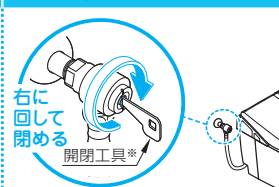
床給水の場合



壁給水の場合



壁排水リモデルの場合



※開閉工具はすっきりパネル(左)の裏側にあります。

③ リモコンカバーを開けて

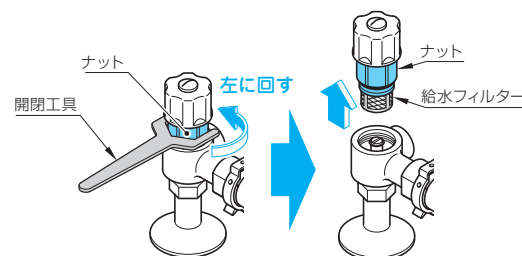
 を押し、ノズルを出した後、もう一度  を押し

●給水管の圧抜きをします。

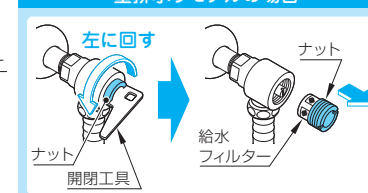
④ 電源プラグを抜く

⑤ 止水栓のナットを開閉工具で開けて給水フィルターを取り出す

●開閉工具はすっきりパネル(左)の裏側にあります。



壁排水リモデルの場合



お手入れ術

6

給水フィルターを取り外し 掃除をする

- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。

アドバイス

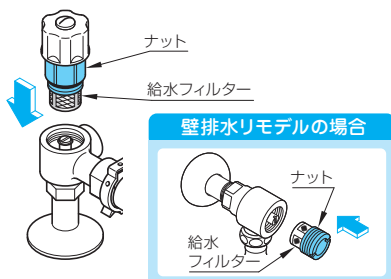
- 洗剤は使わず水洗いしてください。
 - 給水フィルターに無理な力を加えないでください。変形の原因になります。
- 給水フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

70ページ



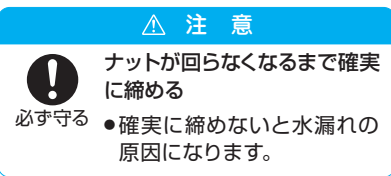
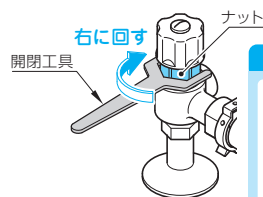
7

給水フィルターを元の位置に 取り付ける



8

止水栓を元の位置に取り付け、 ナットを開閉工具で締め付ける



9

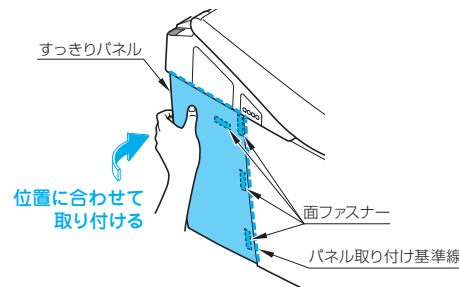
止水栓を開ける

- 止水栓及び配管接続部から水漏れしていないか確認してください。



10

開閉工具を収納位置へ戻し、 すっきりパネルをパネル取り付け 基準線に合わせて取り付ける



11

電源プラグを差し込む

設定を変えたいときは

各設定を変更するときは、「リモコンの電子音を鳴らす/鳴らさない」を「鳴らす」に設定して電子音で設定の変更を確認してください。

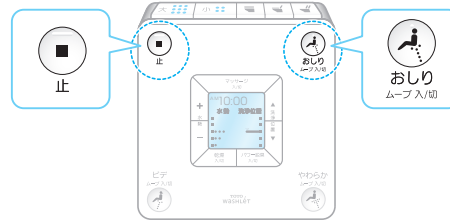
リモコンの電子音を 鳴らす/鳴らさない

リモコンのスイッチを押して、ウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。
「電子音を鳴らす」「電子音を鳴らさない」を設定できます。

便座・便ふたが自動で閉まる までの時間を変える オート開閉

「約90秒後」「約6秒後」のどちらかに設定することができます。

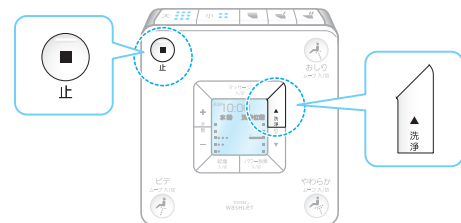
はじめの設定：鳴らす



1. 止を10秒以上押す
 - リモコン表示部全体が点滅するまで押ししてください。
2. おしりを押す
 - 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・電子音を鳴らすとき：「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - ・電子音を鳴らさないとき：「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。
3. もう一度 止を押す

変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

はじめの設定：約90秒後



1. 止を10秒以上押す
 - リモコン表示部全体が点滅するまで押ししてください。
2. 洗淨を押す
 - 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・約90秒後にするとき：「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - ・約6秒後にするとき：「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
3. もう一度 止を押す

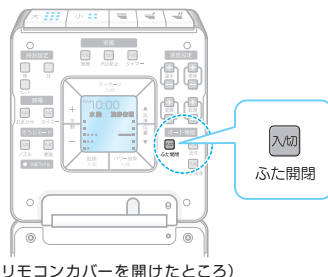
変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

お手入れ術

設定

便ふたを自動で開閉する／しない オート開閉

はじめの設定：入（自動で開閉する）



（リモコンカバーを開けたところ）

リモコンカバーを開けて

入切を押す
ふた開閉



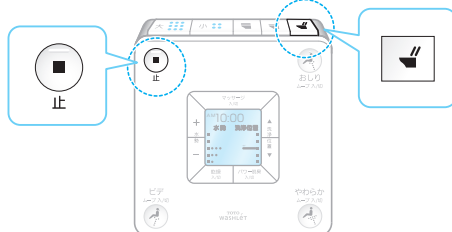
- 押すたびに設定が切り替わります。
- ・自動で開閉するとき：
リモコン表示部の「入 切」を **入** にします。
リモコン表示部に「オートふた開閉を設定しました」の文字が流れます。
- ・自動で開閉しないとき：
リモコン表示部の「入 切」を **切** にします。
リモコン表示部に「オートふた開閉を解除しました」の文字が流れます。

変更が完了しました。
（時計表示に戻ります。）

自動で便ふたを開く／自動で便座・便ふたの両方を開く オート開閉

※「便ふたを自動で開閉する」に設定してください。

はじめの設定：自動で便ふたを開く



- 1 **止** を10秒以上押す
● リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。
- 2 **止** を押す
● 押すたびに設定が切り替わります。
・自動で便ふたを開くとき：
「ピーツ」という電子音が鳴るまで押します。
・自動で便座・便ふたの両方を開くとき：
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

もう一度 **止** を押す

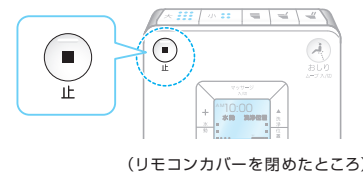
変更が完了しました。
（時計表示に戻ります。）

自動で標準の脱臭をする／しない

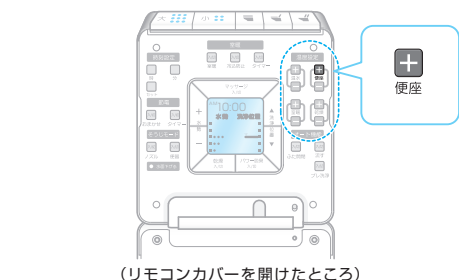
「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をする／しない

「しない」に設定すると、オートフレグランスの開始タイミングが「便器に近づく」と自動で香る」から「便座に座ると自動で香る」に変更されます。
（はじめの設定：便器に近づくと自動で香る）

はじめの設定：する



（リモコンカバーを開けたところ）



（リモコンカバーを開けたところ）

- 1 **止** を10秒以上押す
● リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。
- 2 リモコンカバーを開けて
便座 を押す
● 押すたびに設定が切り替わります。
・「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をするとき：
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
・「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をしないとき：
「ピーツ」という電子音が鳴るまで押します。

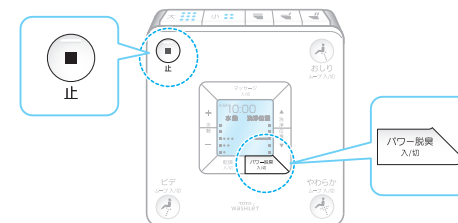
もう一度 **止** を押す

変更が完了しました。
（時計表示に戻ります。）

「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をする／しない

「しない」に設定すると「便座に座る」～「便座から立ち上がる」のオートフレグランスも「しない」に変更されます。

はじめの設定：する



- 1 **止** を10秒以上押す
● リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。
- 2 **パワー脱臭 入/切** を押す
● 押すたびに設定が切り替わります。
・「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をするとき：
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
・「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をしないとき：
「ピーツ」という電子音が鳴るまで押します。

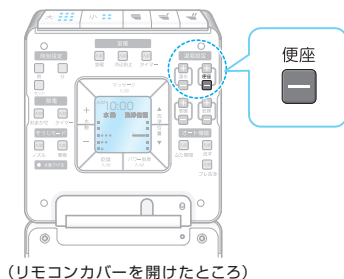
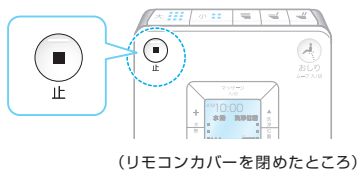
もう一度 **止** を押す

変更が完了しました。
（時計表示に戻ります。）

自動でパワー脱臭 する/しない

オートパワー脱臭

はじめの設定: する



1 止を10秒以上押す

- リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。

2 リモコンカバーを開けて

便座
を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・自動でパワー脱臭をするとき:
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - ・自動でパワー脱臭をしないときは:
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 止を押す

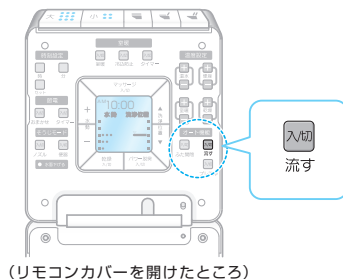
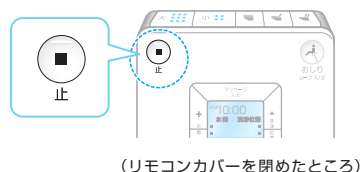
変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

自動で便器洗浄する タイミングを変える

オート洗浄

ご使用後に自動で水が流れるまでの時間を「約5秒後」
(便座を使用するとき)「約10秒後」のどちらかに設
定することができます。

はじめの設定: 約5秒後



1 止を10秒以上押す

- リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。

2 リモコンカバーを開けて

入切
流す
を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・約5秒後にするとき:
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - ・約10秒後にするとき:
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

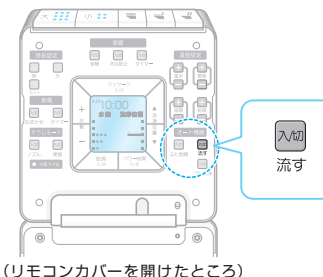
3 もう一度 止を押す

変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

自動で便器洗浄 する/しない

オート洗浄

はじめの設定: する



リモコンカバーを開けて

入切
流す
を押す



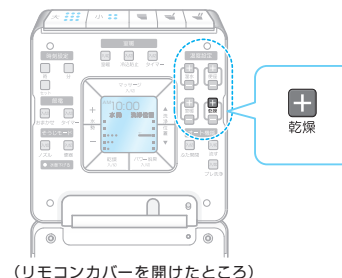
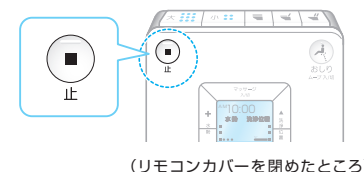
- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・自動で便器洗浄するとき:
リモコン表示部の「入 切」を「入」に
します。
リモコン表示部に「オート流すを設定
しました」の文字が流れます。
 - ・自動で便器洗浄しないとき:
リモコン表示部の「入 切」を「切」に
します。
リモコン表示部に「オート流すを解除
しました」の文字が流れます。

変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

やわらかライトのミドルモード の明るさを切り替える

「低」「高」「標準」に切り替えることができます。

はじめの設定: 標準



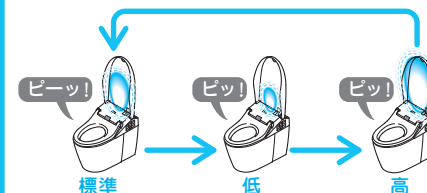
1 止を10秒以上押す

- リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。

2 リモコンカバーを開けて

乾燥
を押す

- 押すごとに、「低」→「高」→「標準」の順で
明るさが切り替わります。
お好みの明るさに設定してください。

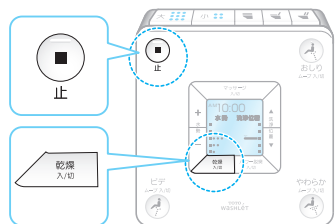


3 もう一度 止を押す

変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

やわらかライトを使う／使わない

はじめの設定: 使う



1 ■ を10秒以上押す

- リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。

2 乾燥入/出 を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・やわらかライトを使うとき: 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - ・やわらかライトを使わないとき: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 ■ を押す

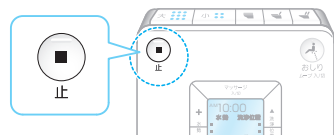
変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

オートフレッグランスの開始タイミングを変える

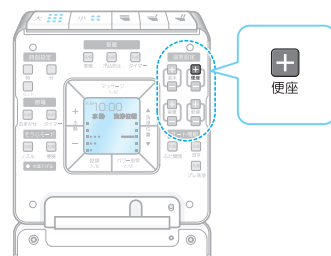
「便座に座ると自動で香る」「便器に近づく自動で香る」のどちらかに設定できます。

※「標準の脱臭」の開始タイミングも同様に變更されます。 16、49ページ

はじめの設定: 便器に近づく自動で香る



(リモコンカバーを開けたところ)



(リモコンカバーを開けたところ)

1 ■ を10秒以上押す

- リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。

2 リモコンカバーを開けて

便座 を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・便器に近づく自動で香るにするととき: 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - ・便座に座ると自動で香るにするととき: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 ■ を押す

変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

自動で便ふたを閉じてから便器洗浄する(サイレントモード)

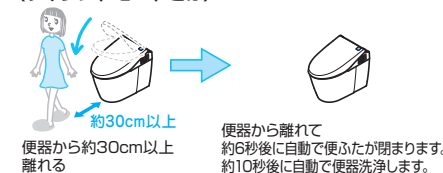
便器から約30cm以上はなれると、自動で便ふたを閉じてから便器洗浄をする「する」「しない」の設定ができます。

「便座・便ふたを自動で開閉」と「自動で便器洗浄」の両方を「する」に設定しているときにはたらかさず。

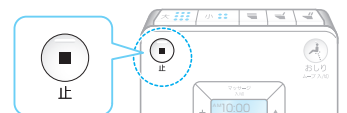
便座・便ふたを自動で開閉する/しない→48ページ

自動で便器洗浄する/しない→51ページ

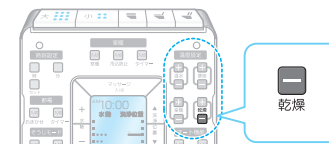
〈サイレントモードとは〉



はじめの設定: しない



(リモコンカバーを開けたところ)



(リモコンカバーを開けたところ)

1 ■ を10秒以上押す

- リモコン表示部全体が点滅するまで押してください。

2 乾燥 を押す

- 押すたびに設定が切り替わります。
 - ・「する」に設定するとき: 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - ・「しない」に設定するとき: 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

4 もう一度 ■ を押す

変更が完了しました。
(時計表示に戻ります。)

停電・断水のときは

停電・断水時の水の流しかた

停電や断水になると便器の水を流せなくなります。次の方法で対応してください。

アドバイス ●断水になったらオート洗浄の設定を「切」にしてください。

オート洗浄を使わないときは51ページ

- 大きめのバケツに水を入れ（8Lが目安）、便器ボウル面の中心をめがけて勢いよく流してください。このとき、便器ボウルから水があふれないように注意してください。

アドバイス ●便器の周りに新聞紙などを置き、床をぬらさないようにしてください。

- 流した後、便器ボウル面の水位が低くなった場合は水をつぎ足してください。便器配管からのにおいを防ぎます。



リモコンで操作できないときは

リモコン表示部に電池切れ予告マーク  が点灯している場合は、リモコンの乾電池を交換してください。

乾電池を交換する

- 1 ウォシュレット本体操作部の  を押す
●「運転」ランプが消灯します。

- 2 リモコンをリモコンハンガーからはずす

- 3 リモコン裏面の電池カバーを開け、単3形乾電池を交換する

乾電池の入れかた、乾電池について→14ページ

- 4 電池カバーを閉める

- 5 ウォシュレット本体操作部の  を押す
●「運転」ランプが点灯します。

- 電池交換を行うと、タイマー節電や、オート洗浄などの設定が解除される場合があります。その場合はもう一度設定をやり直してください。

リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部のスイッチで操作してください。



冬場の凍結を防ぐには

凍結が予想されるとき

節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

タイマー節電をやめるときは32ページ

おまかせ節電をやめるときは34ページ

スーパーおまかせ節電をやめるときは34ページ

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、凍結予防を行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。

製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

※便器の種類によって、凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

ご注意

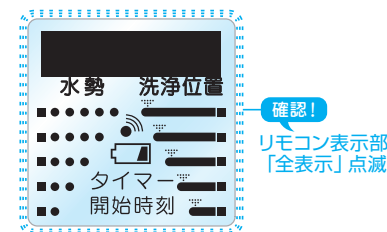
凍結予防の作業前には、 オート機能  ふた開閉  プレ洗浄  流す を「切」にしてください。

凍結予防のしかた（流動方式）

便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流して凍結を予防する方法です。

- 1 リモコンの  を10秒以上押す

- リモコン表示部全体が点滅するまで押してください



- 2 リモコンのカバーを開けて

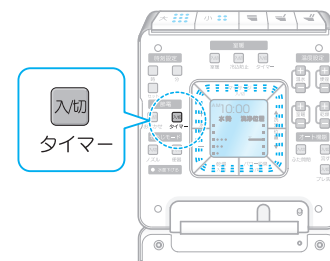
 節電  入切 を押す

タイマー

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ビッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス

- 凍結予防をやめるときはウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「ピーッ」という電子音が鳴ります。



こんなときは

3 リモコンのカバーを閉めて もう一度 を押す

設定が完了しました。
凍結の予防を開始します。
(時計表示に戻ります。)

- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯から点滅に変わります。
- ノズルが収納したままでノズル付近から約50mlの温水が5分間隔で出ます。
- 便器の水が約10分間隔で流れます。



ここで確認！ウォシュレット本体表示部

点滅する



凍結予防を確実に行うには…

- リモコンの温水温度を40℃、便座温度を「高」に設定してください。
- 便ふたを必ず閉めてください。

凍結予防をやめるとき（流動方式）

- 「凍結予防のしかた」と同じ操作を行ってください。 [凍結予防のしかたは55ページ](#)
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。



ここで確認！ウォシュレット本体表示部

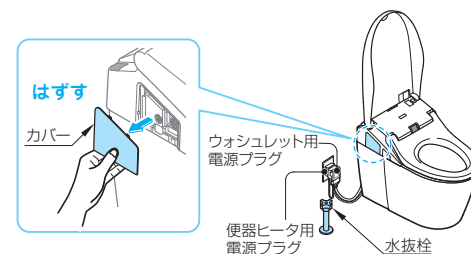
点灯する



凍結予防のしかた（ヒータ付便器・水抜併用方式）

水抜きのみ

1 水抜栓を操作して、給水を止める ※止水栓は開けたままにしておいてください。

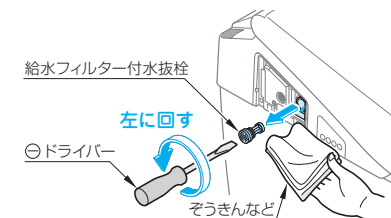


2 配管の水を抜く

1 リモコンのカバーを開けて を押し、 ノズルを伸出させる (給水管内の圧抜きです。)

2 カバーをはずす

3 給水フィルター付水抜栓を ドライバーで ゆるめた後、引っ張ってはずす

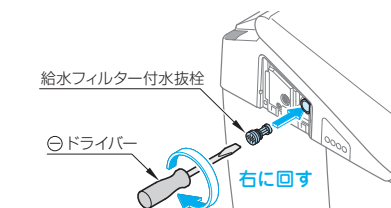


△ 注意

- ❌ 水抜栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止 ●水が噴き出します。

4 水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を 押し込み、 ドライバーで確実に締める

※ノズルが戻っている場合は、給水フィルター付水抜栓を押し込む前に、もう一度  を押し、ノズルを伸出させてください。



△ 注意

- ❗ 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
●確実に締めないと水漏れの原因になります。必ず守ります。

5 カバーを取り付ける

6 を押してノズルを元に戻す ノズル

アドバイス

- 便座を開けている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出ます。約30秒後にノズルは戻ります。



③ すっきりパネル(右)の後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずす

④ タンクの水を抜く

- すっきりパネル(右)裏側のラベル「タンク内水抜き作業手順」をご覧ください。
- 付属の水受けトレイを置く

● リモコンの  を押す

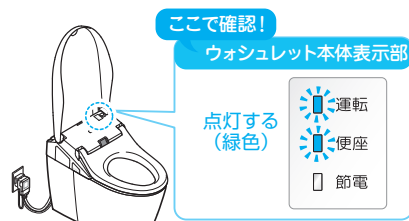
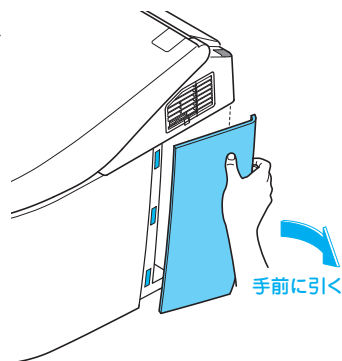
● 便器側面の水抜きつまみを回してタンク内の水を抜く
(水抜き後は、つまみを確実に締めてください。)

⑤ ウォシュレット内を保温する

- ウォシュレット本体操作部の  が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にする
- ※ 凍結予防の作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

アドバイス

- ヒータ付便器は室温が約5℃以下になると自動でヒータが入ります。



水抜き後に再通水するとき

① 水抜き栓を操作して、給水する

※ 配管や本体から水漏れしていないことを確認する

② ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押してノズルから2分間吐水させます。
(吐水は紙コップなどで受けてください。)

アドバイス

- 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

③  または  を押して水を流す

- ※ 便器に内蔵しているタンクに水が溜まっていないと便器洗浄できません。
- 一度「リモコン便器洗浄スイッチ」を押すとタンクに水が溜まるまで約1分かかります。

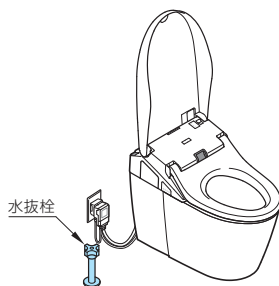
その間はすべてのスイッチを押さないでください。

- 給水完了後、再度「便器洗浄スイッチ」を押して便器洗浄の確認を行ってください。

タンク給水の目安→21ページ

④ 便器の水面に水が溜まってから、

もう一度  または  を押す



トイレを長期間使わないとき

- ウォシュレット本体内の水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。また、製品が破損するおそれがありますので水抜きを行ってください。
- 冬季に帰省されるときや別荘などで使用するとき、凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

水抜きをする

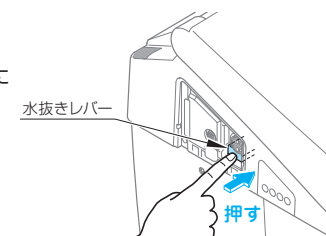
① 止水栓を閉める(流動方式の場合)または、水抜き栓を操作して、給水を止める(ヒータ付便器・水抜併用方式の場合)
※ ヒータ付便器・水抜併用方式の場合は、止水栓を開けたままにしておいてください。

② 配管の水を抜く [57ページ](#)
※ 水を抜いた後、カバーははずした状態にしておいてください。

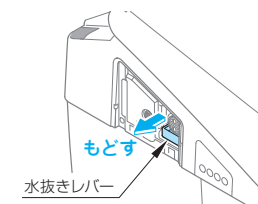
③ ウォシュレット内の水を抜く

① 水抜きレバーを押し続ける

- ウォシュレット本体下側から水(40ml程度)が便器内に出来ます。水が完全に抜けるまで約10秒かかります。



② 手を離し、水抜きレバーを元に戻す



③ カバーを取り付ける



こんなときは

- 4 タンクの水を抜く
(ヒータ付便器・水抜併用方式の場合)

58ページ 手順 5 参照

- 5 電源プラグを抜く

- 6 便器の溜水を処置する

アドバイス ●便器に残る溜水には、不凍液を入れておくことで安心できます。

水抜き後に再通水する

- 1 止水栓を開ける、または水抜栓を操作して給水する

※配管や本体から水漏れしていないことを確認する

- 2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 3 ノズルから吐水させる

●着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押してノズルから2分間吐水させます。
(吐水は紙コップなどで受けてください。)

- 4  または  を押して水を流す

※便器に内蔵しているタンクに水が溜まっていないと便器洗浄できません。

●一度「リモコン便器洗浄スイッチ」を押すとタンクに水が溜まるまで約1分かかります。

その間はすべてのスイッチを押さないでください。

●給水完了後、再度「便器洗浄スイッチ」を押して便器洗浄の確認を行ってください。

タンク給水の目安→21ページ

- 5 便器の水面に水が溜まってから、
もう一度  または  を押す

脱臭が弱くなったら

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

交換部品/別売品は70ページ

脱臭カートリッジを交換する

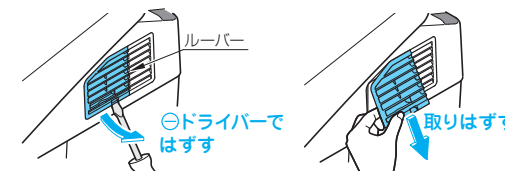
- 1 フレグランストレーをはずす
(AH2・AH3のみ)

※オイルが手につかないように注意してください。



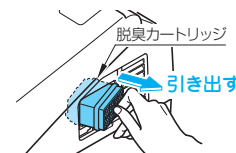
- 2 ウォシュレット本体右側の
ルーバーをはずす

※◎ドライバーでキズが付かない
ように注意してください。



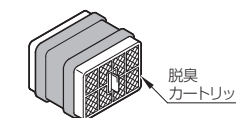
- 3 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手に付いた場合は、すぐに手を洗って
ください。
皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。



- 4 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

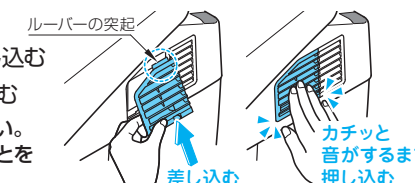


- 5 ルーバーを取り付ける

1 ルーバーの突起をウォシュレット本体に差し込む

2 「カチッ」と音がするまでルーバーを押し込む

※ルーバーの下2カ所を押さえて取り付けてください。
ルーバーがウォシュレット本体より出ていないことを
確認してください。



- 6 フレグランストレーを取り付ける
(AH2・AH3のみ)



故障かな!?と思ったら

故障かな!?と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。



必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める。

床給水の場合



壁給水の場合



壁排水リモデルの場合





※開閉工具はすっきりパネル（左）の裏側にあります。

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

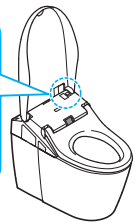
ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください

- ランプがすべて点滅していますか。
ウォシュレット本体表示部のランプが全点滅している場合は、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご連絡ください。
- ※点滅が解除されるまで、便器の水は流せません。
「停電・断水になったら」[54ページ](#)と同様に水を流してください。
- 運転ランプが点灯していますか。[15ページ](#)をご覧ください。
運転ランプが点灯している場合
「リモコンが作動するかどうか確認してください」にお進みください。
※電源プラグを入れて（または、電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。
（やわらかライトが点滅してお知らせします。）
- 運転ランプが点灯していない場合**
 - 運転ランプは点灯せずに、他のランプが点灯していますか。
 - 他のランプが点灯しているとき→節電中の可能性があります。[30ページ](#)をご覧ください。
 - 他のランプが消灯しているとき→凍結予防運転中の可能性があります。[55ページ](#)をご覧ください。
 - すべてのランプが消灯していますか。
→次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。
①電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押してください。 ②ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。
③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

ここで確認！

ウォシュレット本体表示部

点灯する



リモコンが作動するかどうか確認してください

- リモコンの液晶画面の表示がすべて消えていますか。
→乾電池が正しく入っているか確認してください。[14ページ](#)
- 液晶画面に「」が点灯していますか。
→乾電池が消耗していれば新しい乾電池に交換してください。[14, 54ページ](#)
- リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。
→リモコン送信部や受信部の位置を確認して、障害物や汚れを取り除いてください。[11, 12ページ](#)

上記確認の後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください

作動しない・動かない…おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥

現象	確認内容	確認結果（原因）	処置
リモコンでおしり・やわらか・ビデ洗浄や、温風乾燥が操作できない	ウォシュレット本体操作部のスイッチで操作できますか。（おしり・ビデ）	【作動する場合】 リモコンの信号を受け付けていない可能性があります。	【リモコンが作動するかどうか確認してください】の項目を確認してください。 62ページ
	注意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認してください。	—	【作動しない場合】着座センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。着座センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。 7ページ 座り方、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	リモコンでおしり洗浄などを操作すると、ノズルが出てきますか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない（非常に弱い）場合】 ウォシュレットに水が供給されていない可能性があります。	水道が断水していませんか。●を押して、断水の解除をお待ちください。 止水栓が閉まっていますか。止水栓とウォシュレット用止水栓を左に回して開けてください。 10, 15ページ 給水フィルターが詰まっていますか。給水フィルターを掃除してください。 44～46ページ
		【ノズルが出ない場合】 着座センサーが長時間連続検知して、安全装置が働いた可能性があります。	約2時間以上連続して座ると、安全のためおしり洗浄・ビデ洗浄・やわらか洗浄・温風乾燥が操作できなくなります。いったん便座を立ち、再度お使いください。 着座センサーに水滴や汚れが付着していると、着座センサーが連続検知する場合があります。着座センサーの位置を確認して障害物や汚れを取り除いてください。 7ページ 着座センサーがビニール袋などでおおわれていたり、便座・便ふたカバーを取り付けたり、幼児用便座・やわらか補高便座を取り付けたままにすると、着座センサーが連続検知する場合があります。着座センサーをおおっている物や、便座・便ふたカバーは取り除いてください。幼児用便座等はご使用のたびに便座から取りはずしてください。

作動しない・動かない…便器洗浄

現象	確認内容	確認結果（原因）	処置
便器洗浄しない・流れない	ウォシュレット本体操作部やリモコンの操作で、便器洗浄できますか。	【便器洗浄できない場合】 便器に水が供給されていない可能性があります。	水道が断水していませんか。断水が解除するまでお待ちください。断水中でもバケツの水などで流すことができます。 54ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	—	止水栓が閉まっていますか。止水栓を全開にしてください。 15ページ タンク給水中に便器洗浄すると、排水しない場合があります。 21ページ
自動で便器洗浄しない（オート洗浄）	リモコンの「  」を押すとリモコン表示部に「  切」と表示されますか。	【「  切」の場合】	着座センサー・人体検知センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。または、連続検知している可能性があります。着座センサー・人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。着座センサー・人体検知センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。 7ページ 自動やリモコンで便器洗浄を行うと、約60秒間は自動で便器洗浄を行いません。リモコンで便器洗浄を行ってください。

こんなときは

62

63

作動しない・動かない…便器洗浄（つづき）			
現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
自動で便器洗浄しない（オート洗浄）	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  切」と表示されますか。	【「  切」の場合】 リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  切」と表示されますか。	便座に座っている時間（立ち姿勢での男子小便時は、便器の前に立った時間）が約6秒以下の場合は、自動で便器洗浄をしません。 また、着座センサー・人体検知センサーが検知しにくい状態でないか確認してください。 男子小便時、便器の正面に立っていると自動で便器洗浄をしません。便器から離れて約3～5秒お待ちください。 また、着座センサー・人体検知センサーが長時間連続検知した状態でないか確認してください。着座センサー・人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。着座センサー・人体検知センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。
		【「  切」の場合】 オート洗浄が「切」です。	リモコンの  を押し、「入」にしてください。

作動しない・動かない…便座・便ふたの開閉			
現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
便座・便ふたが開閉しない	リモコンの操作で便座・便ふたが開閉できますか。	【便座・便ふたが開閉しない場合】 便座・便ふたが正しく取り付けられていない可能性があります。	便座・便ふたを正しく取り付けてください。
		【便座・便ふたが開閉しない場合（自動では開く）】 リモコンの信号を受信していない可能性があります。	【リモコンが作動するかどうか確認してください】の項目をご確認ください。
自動で便ふたが開かない（オート開閉）	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  切」と表示されますか。	人体検知センサーAがはたらきにくい状態になっていませんか。人体検知センサーAがビニール袋やテープなどで覆われていたりゴミや水滴などの汚れが付着していれば、それを取り除いてください。	便ふたをリモコンや手で閉じると約10秒間便ふたは自動で開きません。いったんトイレの外に出て、10秒以上たった後に便器に近づく、と自動で開きます。 夏場など室温が約30℃を超えると、検知しにくい場合があります。リモコンの  を押して開けてください。
		【「  切」の場合】 オート開閉機能が「切」になっています。	リモコンの  を押し、「入」にしてください。
	やわらかライトが点滅していませんか。	電源プラグをコンセントに差しから約10秒～約1分間はセンサー準備のため、自動で便ふたが開きません。	リモコンの  を押して開けてください。
自動で便座・便ふたが閉じない（オート開閉）	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「  切」と表示されますか。	【「  切」の場合】 便座に座っている時間（立ち姿勢での男子小便時は便器の前に立った時間）が6秒以下の場合、便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。 人体検知センサーや着座センサーが検知しにくい状態になっていないか確認してください。	便座に座っている時間（立ち姿勢での男子小便時は便器の前に立った時間）が6秒以下の場合、便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。 人体検知センサーや着座センサーが検知しにくい状態になっていないか確認してください。
		【「  切」の場合】 オート開閉機能が「切」になっています。	リモコンの  を押し、「入」にしてください。

作動しない・動かない…室内暖房（AH2・AH3のみ）			
現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
室内暖房が作動しない	室内暖房温度の設定が低くなっていませんか。	設定温度（上限は約25℃）より室温が高いと、室内暖房は作動しません。	室内暖房の設定温度を調節してください。
タイマー室内暖房が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しましたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	リモコンの現在時刻を設定した後、タイマー室内暖房の設定をもう一度行ってください。
室内暖房が途中で止まってしまった	室内暖房中に便器洗浄を行いましたか。	便器洗浄中は、室内暖房が停止します。	便器洗浄が終了すると、もう一度室内暖房は作動を開始します。
	室内暖房を長時間作動させていませんか。	室内暖房を始めて12時間たつと、切り忘れ防止のため自動で停止します。	もう一度スイッチを押してご使用ください。

作動しない・動かない…脱臭・節電・オートフレグランス			
現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
脱臭が作動しない	便座に座ると脱臭の作動音が聞こえますか。	【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーが検知しにくい状態になっていないか確認してください。 着座センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付着していませんか。着座センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。	脱臭の設定を「入」にしてください。
		脱臭の設定が「切」になっている可能性があります。	脱臭の設定を「入」にしてください。
		【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まっている可能性があります。	脱臭フィルターを掃除してください。
オートパワー脱臭が作動しない	便座から離れるとオートパワー脱臭が作動しますか。	作動しない場合、リモコンの「オートパワー脱臭」設定が「切」になっている可能性があります。	「オートパワー脱臭」設定を「入」にしてください。
オートフレグランスが作動しない（AH2・AH3のみ）	脱臭が「切」になっていますか。	—	脱臭の設定を「入」にしてください。
	フレグランスオイルシートは定期的に交換していますか。	フレグランスオイルの交換目安（約20日）を過ぎている可能性があります。	フレグランスオイルシートを交換してください。
	便器の近くに立っていますか。	オートフレグランスを「便座に座ってから開始」に設定している可能性があります。	オートフレグランスを「便器に近づく」と自動で「香る」に設定してください。
タイマー節電やおまかせ節電（スーパーおまかせ節電）が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しましたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	リモコンの現在時刻を設定した後、タイマー節電もしくはおまかせ節電（スーパーおまかせ節電）の設定をもう一度行ってください。
	リモコンの  を押すとリモコン表示部に「スーパーおまかせ」が表示されていますか。	「おまかせ節電」設定が「入」の場合、使用状況を数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。	「節電機能」を確認してください。

こんなときは

冷たい・熱い…便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度			
現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
便座が暖かくな らない(冷たい)	リモコンの表示部を 確認してください。	便座の温度設定が「切」ま たは低くなっていませんか。	リモコンの  で調節してください。 18ページ
	ウォシュレット本体の 節電ランプが点灯して いますか。	【節電ランプが点灯して いる場合】 便座ランプが消灯して いる場合は便座ヒータ を切って節電しています。 【節電ランプが点灯して いる場合】 便座ランプも点灯して いる場合は便座の温度 を下げて節電しています。	便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたた かくなります。 31ページ 便座に座ると一時的にあたたかくなります。 31ページ
	1時間以上便座に座って いませんか。	着座センサーが1時間 以上連続検知すると安全 装置が働き、暖房便座の ヒータを「切」にします。	便座から一度離れると自動で便座ヒータが入ります。
	着座センサーの窓が汚 れていませんか。	—	着座センサーがおおわれていたり、ゴミや水滴などの 汚れが付着していませんか。おおっているものや汚れ を取り除いてください。 7ページ
おしり・ビデ洗浄 水が冷たい	リモコンの表示部を 確認してください。 吐水の初めだけ冷たい ですか。	温水温度の設定が「切」ま たは低くなっていませんか。 —	リモコンの  で調節してください。 18ページ 給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、吐水初めの 温水温度が低くなる場合があります。
温風乾燥温度が 低い	リモコンの表示部を 確認してください。	温風温度が低くなって いませんか。	リモコンの  で調節してください。 18ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄水の勢いが弱い

現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
洗浄水の勢いが 弱い	リモコンの表示部を 確認してください。	水勢の設定が弱くなっ ていませんか。	リモコンの  で調節してください。 16ページ
	給水フィルターが詰まっ ていませんか。	—	給水フィルターを掃除してください。 44～46ページ
	止水栓が閉まっていま せんか。	—	止水栓とウォシュレット用止水栓を左に回して開いてくだ さい。 10、15ページ

勝手に作動する・勝手に止まる…おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥

現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
おしり・やわらか・ ビデ洗浄や、温風 乾燥を使用して いると途中で止 まる	連続して使用していま せんか。	おしり・やわらか・ビデは 約5分間、温風乾燥は 約10分間連続使用 すると自動で停止します。	もう一度スイッチを押してご使用ください。
	着座センサーがはたら きにくい状態になっ ていませんか。	—	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、 一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。 便座には深く腰掛けてご使用ください。
ノズルから勝手に 水が出る	便座に座るとノズル付 近から水が出ますか。	着座センサーが働くと、 お湯を出す準備のため に数秒間水を流します。	便座に座っていないのにノズル付近から水が出る場合は、 着座センサーが連続検知する状態になっている可能性があります。 着座センサーに水滴や汚れが付着していると、着座セン サーが連続検知する場合があります。汚れなどを取り除 いてください。

勝手に作動する・勝手に止まる…おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥（つづき）			
現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
ノズルから勝手に 水が出る	運転ランプが点滅して いますか。	【点滅している場合】 「凍結予防」設定が「入」 になっています。	「凍結予防」設定が「入」の場合、5分間隔でノズル付近か ら水が出ます。凍結のおそれがない場合は「凍結予防」を 「切」にしてください。 55、56ページ
	—	便座から立ち上がり、ノズルが沙 し出た状態で、ノズルの残水を抜 きます。約30秒後にノズルは戻り、 温風吹出口カバーが開閉します。	—

勝手に作動する・勝手に止まる…便ふた・便座の開閉

現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
便ふたが勝手に 開く	リモコンの  に開閉	【「  切」の場合】 リモコンの乾電池を交換 すると、「オート開閉」の 設定が「入」になること があります。	オート開閉機能を「切」でお使いになりたい場合は、もう 一度設定をやり直してください。 48ページ
	—	太陽光が直接センサーに 当たるとセンサーが誤検 知する場合があります。	太陽光が当たらないようにしてください。
	暖房器具を置いていま せんか。	センサーの検知範囲内に暖 房器具がある場合、熱でセ ンサーが誤検知し、便ふた が自動で開く場合があります。	人体検知センサーの範囲内に暖房器具を置かないでください。
	トイレのドアが開いてい ませんか。	トイレのドアが開いている場 合に、トイレの前を通過す る人を検知することがあります。	—
便ふたが勝手に 閉まる	リモコンの  に開閉	【「  切」の場合】 「オート開閉」が「入」に なっています。人体検知 センサーBが検知しにくい 状態になると、人がい るのに便ふたが閉まる 場合があります。	人体検知センサーBに衣服がかかったりゴミや水滴など の汚れが付着していると、センサーが検知しない場合があり ます。人体検知センサーや着座センサーの位置を確認 して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人 体検知センサーBに衣服がかからないようにしてお使いくだ さい。 7ページ 服の色、布地によって人体検知センサーや着座センサー が検知しにくくなる場合があります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知する ようにしてお使いください。

勝手に作動する・勝手に止まる…便器洗浄

現 象	確認内容	確認結果（原因）	処 置
勝手に便器洗浄 する・オート洗浄の タイミングが早い	リモコンの  を押すと リモコン表示部に「  切」 と表示されますか。	【「  切」の場合】 着座センサーが検知し にくい状態になると、使 用中に便器洗浄する場 合があります。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、 一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。 便座には深く腰掛けてご使用ください。 着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付着 していると、着座センサーが検知しない場合があります。また、 服の色、布地によっても検知しにくくなる場合があります。おっ ているものや汚れを取り除いてください。 7ページ
		【「  切」の場合】 リモコンの乾電池を交 換すると、「オート洗浄」 の設定が「入」になる 場合があります。	オート洗浄機能を「切」でお使いになりたい場合は、もう 一度設定をやり直してください。 51ページ
	リモコンの  を押すと リモコン表示部に「  切」 と表示されますか。	【「  切」の場合】 「オートプレ洗浄」の 設定が「入」になって います。	「オートプレ洗浄」機能が「入」の場合、便座に座ると すぐに便器に水を流します。 「オートプレ洗浄」をやめる場合は「切」に設定してく ださい。 22ページ
	運転ランプが点滅して いますか。	【点滅している場合】 「凍結予防」設定が「入」 になっています。	「凍結予防」設定が「入」の場合、10分間隔で自動的に 便器を洗浄します。 凍結のおそれがない場合は「凍結予防」を「切」にして ください。 55、56ページ

その他の事象			
現象	確認内容	確認結果(原因)	処置
汚物がきれいに流れない	便器洗浄の水の勢いが弱くありませんか。	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を全開にしてください。 15ページ
		給水フィルターが詰まっていますか。 トイレ以外で水を使うと給水圧が低下します。	給水フィルターを掃除してください。 44~46ページ トイレ以外(お風呂の水栓など)の水の使用を止めてから、もう一度便器洗浄してください。 止水栓が全開になっていない場合があります。 止水栓を全開にしてください。 15ページ 給水フィルターが詰まっている場合があります。 給水フィルターを掃除してください。 44~46ページ
便器洗浄の水の流れが弱い。汚物が残ることがある。	—	汚物の種類(柔らかい、軽い汚物など)によっては一度の洗浄では流れない場合があります。	もう一度便器洗浄してください。
		タンク給水中に便器洗浄しませんでしたか。	ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ・「便座」ランプ点灯状態になってから便器洗浄してください。 21ページ
	—	排水管の状況により排出性能に影響を与えている可能性があります。	下記手順により洗浄能力をアップさせることで、汚物の排出が改善されることがあります。 【切替手順】 ①ウォシュレット本体操作部の スイッチを押して「切」にする →ウォシュレット本体表示部のランプが全て消灯します。 ②ウォシュレット本体操作部の スイッチを10秒以上押し続ける →ピーツと音が鳴れば設定完了です。 ③ウォシュレット本体操作部の スイッチを押して「入」にする ※元に戻すときは同じ操作を行い、ピーツと音が鳴れば設定完了です。
		使用するうちに便器ボウル面に油などの見えない汚れが付着している可能性があります。	トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)を使って便器ボウル面をそうじしてください。 38ページ
便器ボウル面に一部洗いが残っている	—	—	—
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	—	モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。 69ページ
操作していないのにファンの回る音がする(AH2・AH3のみ)	リモコンの 室暖 を押すとリモコン表示部に または が表示されますか。	【「入切」の場合】 タイマー室内暖房機能が働いています。	毎日その時間に自動で室内暖房が作動します。 27ページ
	リモコンの を押すとリモコン表示部に「入切」と表示されますか。	【「入切」の場合】 室内暖房の冷込防止機能が働いています。	室温が約5℃以下になると自動で室内暖房が作動します。 29ページ
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒続きますか。	—	— 16ページ
	水が流れる音がしますか。 リモコンの を押すとリモコン表示部に「入切」と表示されますか。	【「入切」の場合】 「オートプレ洗浄」の設定が「入」になっています。	「オートプレ洗浄」機能が「入」の場合、便座に座るとすぐに便器に水を流します。 「オートプレ洗浄」をやめるときは「切」に設定してください。 22ページ
	—	温風吹出口カバーを開める音です。	—
便座から立ち上がりで脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。	オートパワー脱臭の作動音です。	— 50ページ
やわらかライトが点灯しない	設定が「切」になっていませんか。	【「入切」の場合】	やわらかライトを「入」に設定してください。 52ページ
温風吹出口カバーが閉じない	—	温風吹出口カバーを手で開けると、最後まで閉まらないことがあります。	① を押す ●温風吹出口カバーが閉まり、ノズルが出てきます。 ②もう一度 を押す ●ノズルが元に戻ります。

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな! ?と思ったら」の項をご確認ください。

●保証書(裏表紙に記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

●延長保証制度について(保証料3,000円(税込))

- 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。
- 通常、ウォシュレット部1カ年・便器部2カ年の保証が、ウォシュレット部・便器部ともに5カ年の保証になります。同梱の申込はがきに必要な事項を記入し、投函してください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外(事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所)でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センター

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付: 年中無休/受付時間 8:00~19:00

訪問修理: 年中無休(一部地域を除く)/営業時間 9:00~18:00

※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は... ☎ 0570-05-1010(有料)へ

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に使用した部品代です。

診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

項 目		AH1	AH2	AH3
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz		
力 (ヒータ付便器の場合)		1286W (1326W)	1381W (1421W)	
区 分※1		瞬間式		
年 間 消 費 電 力 量※2		133kWh/年 (175kWh/年) ※3		
電 源 コー ド 長 さ		1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)		
便 器 洗 浄 水 量		大5.5L、小4.5L (男子小オート洗浄時は4.0L)		
給 水 方 式		水道直結式/タンク貯水ポンプ加圧併用		
洗 浄 方 式		トルネード洗浄 (サイホン式)		
サ イ ス		エロンゲート		
機 能		32.4L/h		
凍結予防		40W		
ヒータ付		温度ヒューズ		
便器方式		1.1m (コンセント付)		
安全装置		温度調節範囲 約30～40℃		
電源コード長さ		1200W		
洗浄装置		温度調節範囲 約40～59℃		
吐 水 量		0.30m³/min		
おしり洗浄		350W		
やわらか洗浄		温度ヒューズ		
ビテ洗浄		温度調節範囲 約28～約36℃ (おまかせ節電時約26℃・スーパーおまかせ節電時切)		
吐 水 温 度		50W		
ヒータ容量		温度ヒューズ		
安全装置		Oa脱臭		
温 風 温 度※4		標準モード: 0.09m³/min パワーモード: 0.16m³/min		
温 風 乾 燥 装 置		室温+約10℃ (ただし温度調節: 最高約25℃)		
ヒータ容量		0.32m³/min		
安全装置		350W		
表面温度		温度ヒューズ		
暖房便座		最低必要水圧: 0.05MPa (流動圧) 最高水圧: 0.75MPa (静水圧)		
ヒータ容量		0～35℃		
安全装置		0～40℃		
方 風 能 力		幅389mm、奥行695mm、高さ547mm		
方 風 温 度		42kg		
(AH2・AH3のみ)		426kg		
給 水 圧 力		432kg		
給 水 温 度		(ウォシュレット部91kg、便器部34.1kg)		
周 囲 使 用 温 度		(ウォシュレット部85kg、便器部34.1kg)		
製 品 寸 法		(ウォシュレット部91kg、便器部34.1kg)		
製 品 質 量				

※1 省エネ法(2012年度基準)の区分
※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値 ()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 省エネ法(2012年度基準)達成率101%
※4 温風吹出口付近における当社測定点の温度
※この製品は、日本国内専用製品です。

抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)					
抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。			抗菌剤の種類 便器部:無機系(酸化亜鉛など) ウォシュレット部:無機系(銀)	
	抗菌加工: 抗菌加工部位は、下の通りです。			抗菌剤の持続性 (社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	
抗菌加工部位	便器タイプ	便器部	ウォシュレット部	便器部	ウォシュレット部
	セフィオンテクト	○	○	便器ボウル上面	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、標準リモコン(スイッチ)
				禁止事項	ウォシュレット部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
				取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品／別売品

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

● 給水フィルター ● 給水フィルター付水抜栓 ● 便座クッション ● 便ふたクッション ● 脱臭カートリッジ

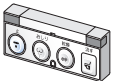
				
品番 66435R	品番 D43495ZR	品番 D42180	品番 D42192Z	品番 TCA104-2R
希望小売価格 ¥200 (税込¥210)	希望小売価格 ¥460 (税込¥483)	希望小売価格 ¥55 (税込¥58)	希望小売価格 ¥200 (税込¥210)	希望小売価格 ¥1,250 (税込¥1,313)

別売品

● らくらくリモコン ● クッション

※標準リモコンとの併設が必要です。

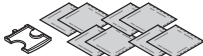
※便ふたが窓枠・壁などに当たる場合、当たり音軽減のためのクッションを用意しています。



品番	TCA53
希望小売価格	¥8,500 (税込¥8,925)
寸法	幅220mm 奥行25mm 高さ84mm

品番	D65059ZR
希望小売価格	¥150 (税込¥158)

● フレグランスセット



希望小売価格	¥1,800 (税込¥1,890)
セット内容	フレグランスオイルシート… 8枚 トレイ… 1個

野ばら

品番	TCA110
----	--------

真綿

風鈴

品番	TCA113
----	--------

野ばら・真綿・古都・風鈴 (各2枚)

品番	TCA114
----	--------

温水洗浄便座 重大事故防止のためのお願い

故障したままで使いつづけないでください。

温水洗浄便座は電気製品で寿命があります

定期的な点検をおすすめします。

故障したままのご使用は、火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。



安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために
日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング現象で火災の原因になります。

故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会 <http://www.sanitary-net.com> 0120-39-7718 受付時間 平日09:00~17:00 後援 経済産業省

商品のお問い合わせは
TOTO(株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526 (有料)へ
インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

交換部品/別売品のご購入は
TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682 (有料)へ